AQUOS PHONE SL

IS15SH

取扱説明書

ごあいさつ

このたびは、「AQUOS PHONE SL IS15SH」(以下、「IS15SH」または「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に『取扱説明書』(本体付属品)またはauホームページより『取扱説明書詳細版』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』(本体付属品)を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

操作説明について

■『取扱説明書』(本体付属品)

主な機能の主な操作のみ説明しています。
さまざまな機能のより詳しい説明については、本体内で利用できる『取扱説明書アプリケーション』やauホームページより『取扱説明書詳細版』をご参照ください。
http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

■『取扱説明書アプリケーション』

本製品では、本体内で詳しい操作方法を確認できる『取扱説明書アプリケーション』を利用できます。
また、機能によっては説明画面からその機能を起動することができます。
ホーム画面→[▦]→[設定]→[取扱説明書]

- 初めてご利用になる場合は、画面の指示に従ってアプリケーションをダウンロードして、インストールする必要があります。

■取扱説明書ダウンロード

『取扱説明書』(本体付属品)と『取扱説明書詳細版』のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。

■For Those Requiring an English Instruction Manual 英語版の『取扱説明書』が必要な方へ

You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『取扱説明書・抜粋(英語版)』をauホームページに掲載しています(発売約1ヶ月後から)。
Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
http://cs.kddi.com/support/komatta/kosho/index.html

本製品をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動させると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通信品質を維持し続けます。したがって、通信中にこの極限を超えてしまうと、突然通信が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、CDMA／GSM方式は通信上の高い秘話機能を備えております。)
- 本製品は国際ローミングサービス対応の携帯電話ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
  詳しくは、「グローバルパスポートご利用ガイド」をご参照ください。
- 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があり、その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、micro au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が本書をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

マナーも携帯する

電源を入れておくだけで、携帯電話からは常に弱い電波が出ています。周囲への心配りを忘れずに楽しく安全に使いましょう。

■ こんな場所では、使用禁止!

- 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- 航空機内では、必ず本製品の電源をお切りください。運航の安全に支障をきたすおそれがあります。

■ 使う場所や声の大きさに気をつけて!

映画館や劇場、美術館、図書館などでは、発信を控えるのはもちろん、着信音で周囲の迷惑にならないように電源を切るか、マナーモードを利用しましょう。

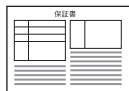
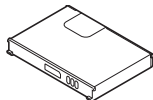
- 街中では、通行の邪魔にならない場所で使いましょう。
- 新幹線の車中やホテルのロビーなどでは、迷惑のかからない場所へ移動しましょう。
- 通話中の声は大きすぎないようにしましょう。
- 携帯電話のカメラを使って撮影などする際は、相手の方の許可を得てからにしましょう。

■ 周りの人への配慮も大切!

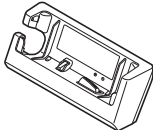
- 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる可能性があります。携帯電話の電源を切っておきましょう。
- 病院などの医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止と定めている場所では、その指示に従いましょう。

同梱品一覧

ご使用いただく前に、下記の同梱物がそろっていることをご確認ください。

本体

保証書

電池パック（SHI15UAA）

microSDメモリカード（2GB）（試供品）

• お買い上げ時には、あらかじめ本体に取り付けられています。

卓上ホルダ（SHI15PUA）

● 取扱説明書
● 設定ガイド
● お使いになる前に
● グローバルパスポートご利用ガイド

以下のものは同梱されていません。

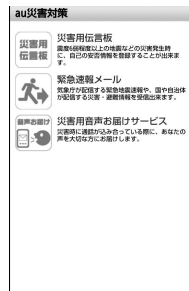
● ACアダプタ
● イヤホン変換アダプタ
● イヤホン
● microUSBケーブル

• 指定の充電用機器（別売）をお買い求めください。
• 本文中で使用している携帯電話のイラストはイメージです。実際の製品と違う場合があります。

au災害対策アプリを利用する

au災害対策アプリは、災害用伝言板や、緊急速報メール（緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報）、災害用音声お届けサービスを利用することができるアプリです。

1 ホーム画面→[▦]→[設定]→[au災害対策]

au災害対策メニューが表示されます。

《au災害対策メニュー》

■ 災害用伝言板を利用する

災害用伝言板とは、震度6弱程度以上の地震などの大規模災害発生時に、被災地域のお客様がIS NET上から自己の安否情報を登録することが可能になるサービスです。登録された安否情報はau電話をお使いの方の他、他通信事業者の携帯電話やパソコンなどからも確認していただくことが可能です。

詳しくは、auホームページの「災害用伝言板サービス」をご覧ください。

1 au災害対策メニュー→[災害用伝言板]

画面に従って、登録／確認を行ってください。

memo

◎安否情報の登録を行うには、Eメールアドレス(~ezweb.ne.jp)が必要です。あらかじめ、メールアドレスを設定しておいてください。
◎Wi-Fi®接続中は利用できません。
◎当社は、本サービスの品質を保証するものではありません。本サービスへのアクセスの集中や設備障害に伴う安否情報の登録にかかわる不具合、安否情報の破損、滅失などによる損害または登録された安否情報に起因する損害につきましては原因の如何によらず、一切の責任を負いかねます点、ご了解のうえご利用ください。

■緊急速報メールを利用する

緊急速報メールとは、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国や地方公共団体が配信する災害・避難情報を、特定エリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。

お買い上げ時は、緊急速報メール(緊急地震速報および災害・避難情報)の受信設定が「受信する」に設定されています。津波警報の受信設定は、災害・避難情報の設定にてご利用いただけます。

緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた落ち着きのある行動をお願いいたします。

津波警報を受信した時は、直ちに海岸から離れ、高台や頑丈な高いビルなど安全な場所に避難してください。

1 au災害対策メニュー→[緊急速報メール]

受信ボックスが表示されます。
確認したいメールを選択するとメールの詳細を確認できます。

削除	受信したメールを削除します。
設定	**緊急地震速報** 緊急地震速報を受信するかどうかを設定します。 **災害・避難情報** 災害・避難情報および津波警報を受信するかどうかを設定します。 **音量** 受信音の音量を設定します。 **バイブ** 受信時にバイブレータを動作させるかどうかを設定します。 **マナー時の鳴動** マナーモード設定中は、マナーモードの設定でお知らせするかどうかを設定します。 **緊急地震速報** 緊急地震速報の受信音やバイブレータの動作を確認します。 **災害・避難情報** 災害・避難情報および津波警報の受信音やバイブレータの動作を確認します。

memo

◎日本国内のみのサービスです(海外ではご利用になれません)。
◎緊急速報メールは、情報料・通信料とも無料です。
◎電源を切っているときや通話中は、緊急速報メールを受信できません。
◎SMS(Cメール)／Eメール送受信時やブラウザ利用時などの通信中であったり、サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル、地下など)や電波状態の悪い場所では、緊急速報メールを受信できない場合があります。
◎受信に失敗した緊急速報メールを、再度受信することはできません。
◎緊急速報メール受信時は、専用の警報音が鳴動します。警報音は変更できません。
◎お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。

◎当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
◎気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/

緊急地震速報について

◎緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）が予測される地域をお知らせするものです。
◎地震の発生直後に、震源近くで地震（P波、初期微動）をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ（S波、主要動）が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
◎震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
◎テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。

津波警報について

◎津波警報とは、気象庁から配信される津波警報（大津波、津波）を、対象沿岸を含む地域へお知らせするものです。

災害・避難情報について

◎災害・避難情報とは、国や自治体から配信される避難勧告や避難指示、各種警報などの住民の安全にかかわる情報をお知らせするものです。

■災害用音声お届けサービスを利用する

災害用音声お届けサービスとは、大規模災害時にスマートフォンで音声を録音し、安否を届けたい方へ音声メッセージとしてお届けするサービスです。

1 au災害対策メニュー→［災害用音声お届けサービス］

■音声を送る（送信）

「声をお届け」を選択し、「①お届け先を選択※」→「②お届けしたい声を録音」の順で操作してください。

※お届け先は、電話帳からも選択可能です。

■音声を受け取る（受信）

音声メッセージが届いたことが、ポップアップ画面、もしくは、SMS（Cメール）で通知されます。音声メッセージを受信（ダウンロード）し、再生することで、聞くことができます。

- 受け取る相手が災害用音声お届けサービスに対応したau災害対策アプリを立ち上げていないスマートフォンや、au携帯電話の場合、SMS（Cメール）でお知らせします。
- SMS（Cメール）で通知された場合、au災害対策アプリに情報は保存されません。

memo

◎音声メッセージの送受信は、3Gネットワークのみで利用可能です。無線LAN（Wi-Fi®）通信などは無効にしてご利用ください。
◎音声メッセージは最大30秒の録音が可能です。
◎au携帯電話間のみ、音声メッセージのやりとりが可能です（他通信事業者の携帯電話との相互利用は2013年春以降を予定しています）。
◎メディアの音量を小さくしている、もしくはマナーモードに設定している場合、音声を聞き取れない場合があります。
◎microSDメモリカードが挿入されていない、またはmicroSDメモリカードに空き容量が無い場合は、音声メッセージが保存・再生できない場合があります。
◎音声メッセージの受信に対応していない端末があります。詳しくはauホームページをご覧ください。

目次

安全上のご注意

ご利用の準備

基本操作

文字入力

電話

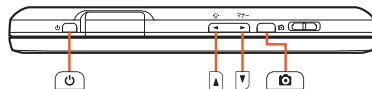
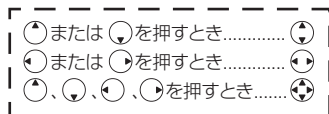
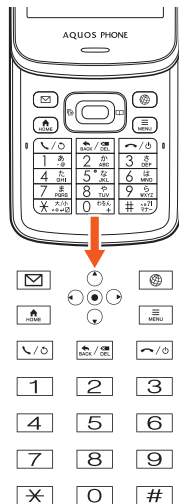
端末設定

付録・索引

本書の表記方法について

■掲載されているキー表示について

本書では、キーの図を次のように簡略化しています。

▲または▼を押すとき............▲▼
◀または▶を押すとき............◀▶
▲、▼、◀、▶を押すとき.......◆

■項目／アイコン／キーなどを選択する操作の表記方法について

本書では、操作手順を以下のように表記しています。

表記	意味
ホーム画面→[▦]→[電話·メール]→[電話]→「141」を入力→[発信]	ホーム画面下部の「▦」をタップし、次に「電話·メール」「電話」の順にタップします。続けて「1」「4」「1」の順にタップして、最後に「発信」をタップします。
⏻(2秒以上長押し)	⏻を2秒以上長押しします。

※タップとは、ディスプレイに表示されているキーやアイコンを指で軽く叩いて選択する動作です。

■ 掲載されているイラスト・画面表示について

本書に記載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書の表記では、画面の一部のアイコン類などは、省略されています。

実際の画面

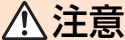
本書の表記例

memo

◎本書では本体カラー「ミントブルー」の表示を例に説明しています。あらかじめご了承ください。
◎本書では、タッチパネルでもキーでも操作できる場合はタッチパネル操作を基準に説明しています。
◎本書では縦表示からの操作を基準に説明しています。横表示では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどが異なる場合があります。
◎本書では本体を閉じた状態の操作を基準に説明しています。本体を開いた状態では、メニューの項目／アイコン／画面上のキーなどが異なる場合があります。
◎本書に記載されているメニューの項目や階層、アイコンはご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。
◎本書では「microSD™メモリカード」および「microSDHC™メモリカード」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。

免責事項について

- 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
  大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。
- 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本製品で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
製造元：シャープ株式会社

memo

◎本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
◎本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
◎本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたら、ご連絡ください。
◎乱丁、落丁はお取り替えいたします。

安全上のご注意(必ずお守りください)

■ **ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。**

この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。

各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷※1を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷※1を負うことが想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が傷害※2を負うことが想定される内容や物的損害※3の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■ 図記号の説明

禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。
濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
指示	必ず実行していただくこと(強制)を示す記号です。
プラグをコンセントから抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

■ 本体、電池パック、充電用機器、micro au ICカード、周辺機器共通

⚠危険 **必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

指示

必ず指定の周辺機器をご使用ください。指定の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

禁止

高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

指示

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。また、ガソリンスタンド構内などでおサイフケータイ®の決済機能をご利用になる際は、必ず事前に電源を切った状態でご使用ください。(おサイフケータイ®をロックされている場合は、ロックを解除したうえで電源をお切りください。)

電子レンジなどの加熱調理機や高圧容器に入れないでください。漏液・発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

充電端子や外部接続端子をショートさせないでください。また、端子に導電性異物（金属片・鉛筆の芯など）が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因になる場合があります。

金属製のアクセサリーをご使用になる場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となる場合があります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品本体や周辺機器などに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。

⚠警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなどの強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

外部接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをする場合があります。auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

本製品は防水性能を有する機種ですが、万一、水などの液体が外部接続端子カバー、電池フタなどから本体などに入った場合には、ご使用をやめてください。そのまま使用すると、発熱・発火・故障の原因となります。

電池フタを取り外す際、必要以上に力を入れないでください。電池パックが飛び出すなどして、けがや故障の原因となる場合があります。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。

⚠注意　必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光の当たる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、衝撃などにも十分ご注意ください。

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。

	外部から電源が供給されている状態の本体・電池パック・指定の充電用機器（別売）に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。
	本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となる場合があります。
	コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となる場合があります。
	電池フタを外したまま使用しないでください。
	腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
	本体から電池フタを外したまま、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。
	使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、電池パックを外して、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
	イヤホンなどを本製品に挿入して使用する場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。
	イヤホンなどを本製品に挿入し音量を調節する場合は、少しずつ音量を上げて調節してください。始めから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳に悪い影響を与えるおそれがあります。
	充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。
	電池フタを取り外すときは、先の細いものを差し込まないようにしてください。電池フタが破損・変形して、浸水による故障の原因となります。
	お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

■本体について

警告　必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

	自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。
	航空機内では本製品の電源をお切りください。 電子機器に影響を及ぼし、運航の安全に支障をきたすおそれがあります。機内で携帯電話を使用できる場合は、航空会社の指示に従い、適切にご使用ください。本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01（別売）で接続すると、本製品の電源が自動的に入りますので、航空機内では接続しないでください。
	高精度な電子機器の近くでは、本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。（影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。）

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

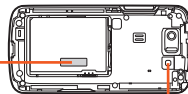
1. 植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方は、本製品を心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、本製品の電源をお切りください。本製品とパソコンをmicroUSBケーブル01(別売)で接続すると、本製品の電源が自動的に入りますので、病棟内では接続しないでください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

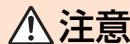
通話・メール・インターネット・撮影・ゲームなどをするときや、テレビ(ワンセグ)視聴したり、音楽を聴くときなどは周囲の安全を確認してください。転倒・交通事故の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて赤外線送信しないでください。目に影響を与える可能性があります。また、その他赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯発光させないでください。特に乳幼児に対しては、至近距離で撮影しないでください。視力障がいの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。

注意事項:

当製品に使用されているモバイルライト光源LEDは、指定されていない調整などの操作を意図的に行った場合、眼の安全性を超える光量を放出する可能性がありますので分解しないでください。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けてモバイルライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに、点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に医師とご相談ください。

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じる場合があります。

本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース(ディスプレイ枠部)	PA樹脂	アクリル系UV硬化処理
外装ケース(ディスプレイ背面)	SUS材／PC樹脂	焼付け塗装／生地
外装ケース(下側キー面)	PA樹脂(アルミインサート)	アクリル系UV硬化処理
外装ケース(下側キー面周囲部(ハンドストラップ取付口含む))	PA樹脂	アクリル系UV硬化処理
電池フタ	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
ビスカバー(ディスプレイ背面)	PET	生地
外部接続端子カバー	PC樹脂／エラストマー樹脂	アクリル系UV硬化処理
テレビアンテナ	PA樹脂 SUS材 亜鉛ダイキャスト	なし なし Niメッキ
電源キー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
音量UP／DOWNキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
シャッターキー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理(下地スズ蒸着)
ディスプレイ	強化ガラス(表面飛散防止シート:PET)	アクリル系ハードコート処理
受話口	PET樹脂	アクリル系UV硬化処理
アウトカメラレンズ飾り(赤外線ポート窓含む)	アクリル樹脂	ハードコート処理／裏面印刷
モバイルライトレンズ	PC樹脂	なし
操作キー	PC樹脂	アクリル系UV硬化処理
充電端子	SUS／ABS樹脂	金メッキ(下地:ニッケル)

卓上ホルダで使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース(前／後)	ABS樹脂	なし
スイッチノブ	POM樹脂	なし
接点レバー	POM樹脂	なし
接点端子	りん青銅	金メッキ
接続端子(microUSB)	SUS	スズメッキ
ネジ	冷間圧造用炭素鋼	三価クロメート
ゴム脚	ポリウレタン樹脂	なし
ロックレバー(左／右)	POM樹脂	なし

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びたものを近づけたりしないでください。記録内容が消失する場合があります。

microSDメモリカードスロットに液体、金属体、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災・感電・故障の原因となります。

ストラップやテレビアンテナなどを持って、本製品を振りまわさないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。

通常は外部接続端子カバーなどを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。

テレビ(ワンセグ)視聴時以外ではテレビアンテナを収納してください。テレビアンテナを引き出したままで通話などをすると顔などに当たり思わぬけがの原因となります。

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。

本体の吸着物にご注意ください。スピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン、カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、スピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。

砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカー部などに砂などが入り音が小さくなったり、本製品本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

通話・通信中などの使用中は、本体が熱くなることがありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となる場合があります。

人の混雑している場所では使用しないでください。携帯電話が人に当たり、思わぬけがをする場合があります。

本製品を開閉するときは、スライド部に指やものを挟まないようにご注意ください。キー面などの破損やけがの原因となります。

テレビアンテナを伸ばした状態で本製品を振り回さないでください。傷害やテレビアンテナの変形・破損の原因となります。

■電池パックについて

（本製品の電池パックは、リチウムイオン電池です。）
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。

⚠危険　必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

電池パックの接続端子をショートさせないでください。

電池パックを本製品に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂・火災・発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理せず、接続部を十分に確認してから接続してください。

釘をさしたり、ハンマーで叩いたり、踏み付けたりしないでください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片（ネックレスやヘアピンなど）などと接続端子が触れないようにしてください。ショートによる火災や故障の原因となる場合があります。

分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。発熱・発火・破裂の原因となります。

落としたり、踏み付けたり、破損や液漏れした電池パックを使用しないでください。液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックを水や海水・ペットの尿などで濡らさないでください。電池パックが濡れると発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、直ちに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、濡れた電池パックは充電をしないでください。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を起こすおそれがあるので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。

電池パックは消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。
漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

電池パックを本製品から取り外すときは、PULLタブまたは凹部を持ち、上方へ持ち上げて外してください。ペンなどの先の細いものを差し込んで外そうとした場合、発火や破損の原因となります。

■充電用機器について

⚠警告　**必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。**

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。

- 共通ACアダプタ01（別売）：AC100V（日本国内家庭用）
  単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は行わないでください。
- 上記以外の海外で充電可能なACアダプタ（別売）：AC100V～240V
- DCアダプタ（別売）：DC12V・24V（マイナスアース車専用）

指定の充電用機器（別売）の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合は、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ指定の充電用機器（別売）や差し込み口がゆるんだコンセント・シガーライタソケットは使用しないでください。

共通DCアダプタ01／03（別売）のヒューズが切れたときは、指定（定格250V、1A）のヒューズと交換してください。指定以外のヒューズと交換すると、発熱・発火の原因となります。（ヒューズの交換は、共通DCアダプタ01／03（別売）の取扱説明書をよくご確認ください。）

指定の充電用機器（別売）のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。

充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。
感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないようにしてください。落雷による感電などの原因となります。

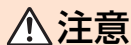
お手入れをするときは、指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電やショートの原因となります。また、指定の充電用機器（別売）の電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

長時間使用しない場合は電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

卓上ホルダや指定の充電用機器（別売）は防水性能を有していません。水やペットの尿など液体が直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用は絶対にしないでください。発熱・火災・感電の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに電源プラグを抜いてください。

卓上ホルダを自動車内で使用しないでください。運転の妨げにより事故の原因となります。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

水濡れ禁止

風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

濡れ手禁止

濡れた手で指定の充電用機器（別売）を抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。

指示

充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となる場合があります。バイブレータ設定中は特にご注意ください。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災・故障の原因となる場合があります。

プラグをコンセントから抜く

指定の充電用機器（別売）の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、充電用機器を持って抜いてください。ケーブルを引っ張るとケーブルが損傷し、発熱・発火・感電する原因となる場合があります。

禁止

共通DCアダプタ01／03（別売）は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

禁止

本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器（別売）を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

禁止

卓上ホルダを使用して充電する際は、本体の外部接続端子を使っての充電は行わないでください。充電が正しく行われないだけでなく、故障の原因となる場合があります。

■micro au ICカードについて

⚠警告 必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にmicro au ICカードを入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

⚠注意 必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

指示

micro au ICカードの取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

指示

micro au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

分解禁止

micro au ICカードを分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。

禁止

micro au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

禁止

micro au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

禁止

micro au ICカードのIC（金属）部分に不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

micro au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

micro au ICカードを折ったり、曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。

micro au ICカードを濡らさないでください。故障の原因となります。

micro au ICカードのIC（金属）部分を傷付けないでください。故障の原因となります。

micro au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

micro au ICカード保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

micro au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。
よくお読みになって、正しくご使用ください。

■本体、電池パック、充電用機器、micro au ICカード、周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重いものの下になったりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。
  また、外部機器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 本製品の防水性能（IPX5、IPX7相当）を発揮するために、電池フタや外部接続端子カバーをしっかりと取り付けた状態で、ご使用ください。
  ただし、すべてのご使用状況について保証するものではありません。本製品内部に水を浸入させたり、電池パックや充電用機器、オプション品に水をかけたりしないでください。雨の中や水滴がついたままでの電池フタの取り付け／取り外し、外部接続端子カバーの開閉は行わないでください。水が浸入して内部が腐食する原因となります。
  調査の結果、これらの水濡れの浸入による故障と判明した場合、保証対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。
  （周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。ただし、風呂場などでの一時的な使用に限り、温度36℃～40℃の範囲で可能です。）
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。
- 本体の充電端子、外部接続端子および卓上ホルダの接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、掃除の際は強い力を加えて端子を変形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。

- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 電池パックは、本体の電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- 使用中、本製品が高温となった場合、本体保護のため一時的に画面の明るさを下げたり、一部機能を停止することがあります。

■本体について

- 強く押す、たたくなど故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や破損の原因となる場合があります。
- キーやディスプレイの表面に爪や鋭利なもの、硬いものなどを強く押し付けないでください。傷の発生や破損の原因となります。
  タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの（爪／ボールペン／ピンなど）を押し付けたりしないでください。
  以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - 手袋をしたままでの操作
  - 爪の先での操作
  - 異物を操作面に乗せたままでの操作
  - 保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - 濡れた指または汗で湿った指での操作
  - 水中での操作
- 電池パックを取り外した背面に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様が使用されている本製品および通信モジュールが電波法および電気通信事業法に適合したものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- 改造されたau電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
  本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク〒」が本製品本体の銘板シールに表示されております。
  本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。
- 本製品は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 本製品に登録された連絡先・メール・ブックマークなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本製品に保存されたコンテンツデータ（有料・無料を問わない）などは、故障修理などによる交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- 撮影などした静止画／動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、著作権保護が設定されているデータなど、上記の手段でも控えが取れないものもありますので、あらかじめご了承ください。
- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
  強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。
- ポケットやかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります（結露といいます）。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。

- 外部接続端子に外部機器を接続するときは、外部接続端子に対して外部機器のコネクタがまっすぐになるように抜き差ししてください。
- 外部接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収をおこなっております。
- 本製品のmicroSDメモリカードスロットには、microSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。
- microSDメモリカードの取り付け・取り外しの際に、必要以上の力を入れないでください。手や指を傷付ける場合があります。
- microSDメモリカードのデータ書き込み中や読み出し中に、振動や衝撃を与えたり、電池パックを取り外したり、電源を切ったりしないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。
- ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。
- 電池フタは確実に取り付けてください。FeliCa機能が正しく動作しない場合があります。また、電池フタを変形させたり、電池フタ内側のシートが貼ってある部分を強く押したり、シートをはがしたりすると、FeliCa通信に障害が発生するおそれがあります。
- 光センサーを指でふさいだり、光センサーの上にシールなどを貼ると、周囲の明暗に光センサーが反応できずに、正しく動作しない場合がありますのでご注意ください。
- 近接センサーの上にシールなどを貼ると、センサーが誤動作し着信中や通話中にディスプレイの表示が常に消え、操作が行えなくなる場合がありますのでご注意ください。
- ディスプレイが破損した場合には、直ちにご使用を中止して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。そのまま使用するとけがの原因となることがあります。
- 本製品の開閉時やご使用中は、スライド部に無理な力が加わらないようにしてください。振り回したり反らしたりして本製品に無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、取り扱いには十分ご注意ください。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼ると、本製品を閉じたときにキーを押したままの状態になりキー操作ができなくなるなど、誤動作やご利用時間が短くなる原因となります。また、本製品が損傷するおそれがあります。
- テレビ(ワンセグ)視聴中など、テレビアンテナを伸ばしたり、立てた状態で電話に出る場合は、特にテレビアンテナの先端部分が周囲の方々へ危害など及ぼさないよう、またお客様の目に入らないよう取り扱いには十分ご注意ください。本製品を開閉する場合には、必ずテレビアンテナを格納してください。
- 本製品に磁気を帯びたものや金属製のストラップなどを近づけるとスピーカー部から音が鳴ることがありますが、故障ではありません。
- 外部接続端子カバーを強く引っ張ったり、無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- ポケットやかばんなどに入れる際は、必ずテレビアンテナを格納してください。また、テレビアンテナを故意に強く引っ張ったり曲げたりしないでください。傷や破損の原因となります。
- 直射日光下などの明るい場所ではディスプレイが見えにくい場合がありますが故障ではありません。

■ タッチパネルについて

- タッチ操作は指で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因となる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護フィルムや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- 爪の先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などけがの原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、汗や水で濡れていると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。
- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近づいた場合、タッチパネルが誤動作する場合がありますのでご注意ください。

■電池パックについて

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では電池パックの容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ、常温でお使いください。
- 長時間使用しない場合は、本体から電池フタを外して電池パックを外し、高温多湿を避けて保管してください。
- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 電池パックは消耗品です。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、指定の電池パックをご購入ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 電池パックはご使用条件により、寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。
  これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードを電源プラグおよび卓上ホルダに巻きつけないでください。感電、発熱、火災の原因となります。
- 充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

■micro au ICカードについて

- micro au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますのでご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- micro au ICカードの取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどに、micro au ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- 使用中、micro au ICカードが温かくなることがありますが異常ではありませんのでそのままご使用ください。
- micro au ICカードのIC(金属)部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)などで拭いてください。
- micro au ICカードにシールなどを貼らないでください。
- micro au ICカードの取り付け、取り外しでは、IC(金属)部分に触れないようにご注意ください。

■カメラ機能について

- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- 本製品の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データが変化または消失することがあり、この場合、当社は変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない情報の記録には使用しないでください。
- カメラのレンズに直射日光が当たる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。

■音楽／動画／テレビ(ワンセグ)機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画およびテレビ(ワンセグ)を視聴しないでください。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています(自転車運転中の使用も法律などで罰せられる場合があります)。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく、表示に気を取られ交通事故の原因となります。特に踏切、駅のホームや横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与える場合がありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホンなどからの音漏れにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様が本製品で撮影・録音したデータやインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。
  また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。
  なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影した静止画などをインターネットホームページなどで公開する場合は、著作権や肖像権に十分ご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容や、外部から本製品に取り込んだ内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気・故障などの不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化する場合があります。
  ※控え作成の手段：連絡先のデータや音楽データ、撮影した静止画や動画など、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。またはメールに添付して送信したり、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめ、ご了承ください。

ご利用いただく各種暗証番号について

各種暗証番号について

本製品をご使用いただく場合に、各種の暗証番号をご利用いただきます。
ご利用いただく暗証番号は次の通りとなります。設定された各種の暗証番号は各種操作・ご契約に必要となりますので、お忘れにならないようご注意ください。

■ 暗証番号

使用例	① お留守番サービス、着信転送サービスを一般電話から遠隔操作する場合 ② お客さまセンター音声応答、auホームページでの各種照会・申込・変更をする場合
初期値	申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号

■ セキュリティキー

使用例	電話帳制限などの設定／解除をする場合
初期値	1234

■ PINコード

使用例	第三者によるmicro au ICカードの無断使用を防ぐ場合
初期値	1234

プライバシーを守るための機能について

保存されているデータのプライバシーを守るために、本製品には次のような機能が用意されています。

- フォルダロック
- おサイフケータイ®のロック設定
- 画面のロック
- 電話帳制限

PINコードについて

■PIN1コード

第三者によるmicro au ICカードの無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPIN1コードの入力を必要にすることができます。また、PIN1コードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。
PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPIN1コードは「1234」、入力要否は入力不要な設定になっていますが、お客様の必要に応じてPIN1コードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は入力必要な設定に変更できます。

■PINロック解除コード

PIN1コードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、micro au ICカードが取り付けられていたプラスティックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPIN1コードを設定してください。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- 「PIN1コード」はデータの初期化を行ってもリセットされません。

memo

◎PINコードがロックされた場合、セキュリティ確保のため本製品が再起動することがあります。

防水／防塵性能に関するご注意

正しくお使いいただくために、「防水／防塵性能に関するご注意」の内容をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。記載されている内容を守らずにご使用になると、浸水や砂·異物などの混入の原因となり、発熱·発火·感電·傷害·故障の原因となります。
実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、「防水／防塵性能に関するご注意」に記載されている内容を守らずにご使用になった場合など、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

■ 本製品の防水／防塵性能

本製品は、電池フタを確実に取り付け、外部接続端子カバーをしっかりと閉じた状態で、保護等級（JIS C 0920）IPX5相当※1、IPX7相当※2の防水性能およびIP5X相当※3の防塵性能を有しております（当社試験方法による）。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル／分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。
※2 IPX7とは、常温で水道水、かつ静水の水深1mのところに本製品を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。
※3 IP5Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の機能を有し、かつ安全を維持することを意味します。

■ 本製品が有する防水／防塵性能でできること

- 雨の中で傘をささずに通話ができます。（1時間あたり20mm未満の雨量）
- 風呂場や洗面所、台所、プールサイドなど、水がある場所でもご使用になれます。ただし、プールや湯船につけたり、水道水以外の水をかけたりしないでください。
- 弱めの水流（6リットル／分以下）で常温（5℃～35℃）の水道水を使って本製品を洗うことができます。

■ 本製品のお取り扱いについて

- 電池フタは確実に取り付け、外部接続端子カバーをしっかりと閉じてください。接触面に微細なゴミ（髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など）が挟まると、水や粉塵が浸入する原因となります。
- 電池フタ、外部接続端子カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用しないで、電源を切り、電池パックを外した状態でお近くのauショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品が濡れているときは、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 手や本製品が濡れているときには、電池フタの取り付け／取り外しや外部接続端子カバーの開閉は絶対にしないでください。
- 常温（5℃～35℃）の真水·水道水にのみ対応しています。

■ 本製品の防塵性能について

- 本製品の防塵性能はIP5X相当の保護度合いを保証するものであり、砂浜などの砂の上に直接置くなどの利用方法に対して保証するものではありません。
- 塵埃が本製品に付着したときには、ただちに水で洗い流すなどして完全に塵埃を除去してからご使用ください。
- 塵埃が本製品に付着した状態で使用されると、本体を正常に開閉することができない、または画面が表示されなくなるなどの重大な故障をきたす場合があります。

■ 使用時のご注意

- 本製品に次のような液体をかけたり、つけたりしないでください。
  - ・石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
  - ・海水、プールの水
  - ・温泉、熱湯など
- 海水やプールの水、清涼飲料水などがかかったり、ほこり、砂、泥などが付着した場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、故障の原因となります。

- 砂や泥がきれいに洗い流せていない状態で使用すると、本体に傷が付いたり、破損するなど故障の原因となります。
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください。（本製品の開閉、キー操作を含む。）
- 本製品は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水（6リットル／分を超える）を当てたり、水中に沈めたりしないでください。
- 風呂場など湿気の多い場所には、長時間放置しないでください。また、風呂場で長時間使用しないでください。
- 結露防止のため、寒い場所から風呂場などへは本製品が常温になってから持ち込んでください。万一、結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
- コンロのわきや冷蔵庫の中など極端に高温・低温になるところに置かないでください。
- 送話口、受話口、スピーカー部の穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなることがあります。十分に水抜きと乾燥を行ったうえでご使用ください。
- タッチパネルに水滴が付いている状態や濡れた指でタッチ操作を行った場合、正しく動作しないことがあります。
- 本製品は水に浮きません。
- 強い雨の中では使用しないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 落下させるなど本製品に強い衝撃を与えたり、送話口、受話口、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつつかないでください。本製品が変形したり、傷が発生したりすることなどにより、防水／防塵性能が損なわれることがあります。
- 砂浜、砂場などの砂の上や、泥の上に直接置かないでください。受話口、スピーカーなどに砂が入り、音が小さくなるおそれがあります。
- 本体開閉部に砂などが入ると、開閉の感触が悪くなったり、異音がするおそれがあります。
- 同梱品（電池パック、卓上ホルダ）やオプション品は、防水／防塵対応していません。同梱品の卓上ホルダに本製品を差し込んだ状態でワンセグ視聴などをする場合、指定のACアダプタ（別売）を接続していない状態でも、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。
- 電池フタや外部接続端子カバーに劣化、破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。このときは、お近くのauショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

■防水／防塵性能を維持するために

■防水パッキンについて

外部接続端子カバーや電池フタの防水パッキンは、防水性能を維持するために重要な部品です。次のことにご注意ください。

- はがしたり、傷付けたりしないでください。
- 外部接続端子カバーや電池フタを閉めるときは、防水パッキンを挟まないように注意してください。また、外部接続端子カバーや電池フタの隙間に、先の尖ったものを差し込まないでください。
  ゴムパッキンが傷付き、水や粉塵が浸入する原因となることがあります。
- 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回部品を交換することをおすすめします（有償）。部品の交換につきましては、お近くのauショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

■充電時のご注意

電池パック、卓上ホルダおよび指定の充電機器（別売）やオプション品は、防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 本製品が濡れていないか確認してください。濡れている場合や水に濡れた後は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取ってから、同梱品の卓上ホルダに差し込んだり、外部接続端子カバーを開いたりしてください。
- 外部接続端子カバーを開いて充電した場合には、充電後はしっかりとカバーを閉じてください。外部接続端子カバーからの水や粉塵の浸入を防ぐため、同梱品の卓上ホルダを使用して充電することをおすすめします。
- 本製品が濡れている状態では絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 濡れた手で同梱品の卓上ホルダや指定の充電用機器（別売）に触れないでください。感電の原因となります。
- 同梱品の卓上ホルダ、指定の充電用機器（別売）およびオプション品は、水のかからない状態で使用してください。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災や感電の原因となります。

■本製品の洗いかた

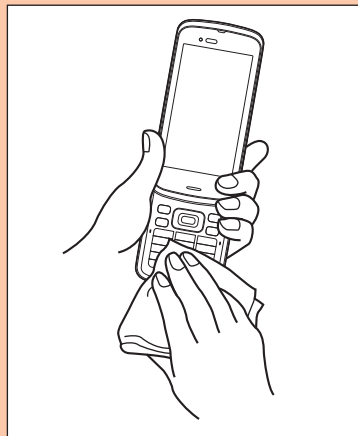
本製品の表面に汚れ、ほこり、砂、清涼飲料水などが付着したときは、汚れを軽く布で除去し、やや弱めの水流（6リットル／分以下）で常温（5℃～35℃）の水道水を使い、蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。
電池フタを取り付けた状態で、外部接続端子カバーが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗った後は、水抜きをしてから使用してください。

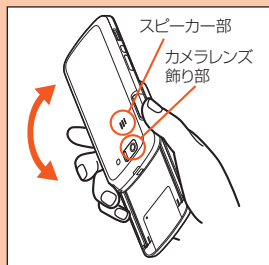
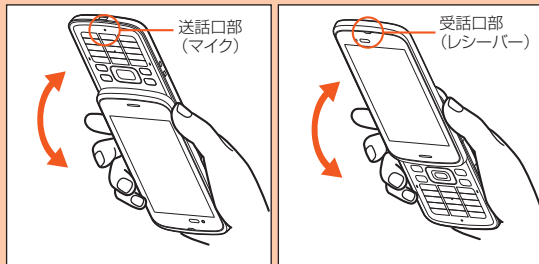
- 電池フタや外部接続端子カバーがきちんと閉まっていることを確認してから、洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 乾燥のために電子レンジには絶対入れないでください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本製品を発熱・発煙・発火させたり、回路部品を破壊させる原因となります。
- 乾燥のために、ドライヤーの温風をあてたり、高温環境に放置しないでください。本製品の変形、変色、故障などの原因となります。

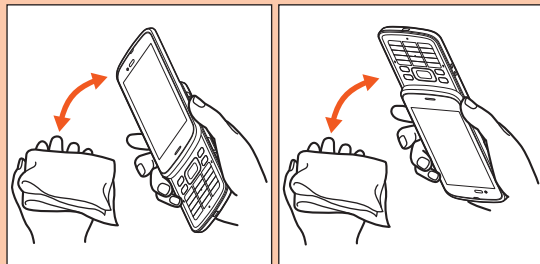
■水抜きのしかた

水に濡れた後は、必ず「受話口部（レシーバー）」「送話口部（マイク）」「スピーカー部」「カメラレンズ飾り部」「キー部」などの水抜きを行ってください。

1 本製品表面の水分を乾いた清潔な布などでよく拭き取る

- ストラップを付けている場合は、ストラップも十分乾かしてください。

2 本製品をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る

- 周囲の安全を確認して、本製品を落とさないようにしっかり握って振ってください。

3 各部の隙間に入った水分を、乾いた清潔な布などに本製品を軽く押し当てて拭き取る

- 各部の穴に水がたまっていることがありますので、開口部に布を当て、軽くたたいて水を出し、水や異物が入っていないことを確認してください。

4 乾いた布などを下に敷き、2〜3時間程度常温で放置し、乾燥させる

- 水を拭き取った後に本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- 隙間に溜まった水を、綿棒などで直接拭き取らないでください。

■ 水抜き後のご注意

水滴が付着したままで使用しないでください。

- 通話不良となったり、衣服やかばんなどを濡らしてしまうことがあります。
- 端子部がショートするおそれがあります。
- 寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能をご使用の場合のお願い

周波数帯について

本製品のBluetooth®機能および無線LAN（Wi-Fi®）機能（2.4GHz帯）は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

- Bluetooth®機能：2.4FH1

  2.4FH1

  本製品は2.4GHz帯を使用します。
  変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

- 無線LAN（Wi-Fi®）機能：2.4DS/OF4

  2.4DS/OF4

  本製品は2.4GHz帯を使用します。
  変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。
  本製品の2.4GHz帯の無線LAN（Wi-Fi®）で使用できるチャンネルは、1～13です。
  利用可能なチャンネルは、国により異なります。
  航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth®についてのお願い

- 本製品のBluetooth®機能は日本国内およびFCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。一部の国／地域ではBluetooth®機能の使用が制限されることがあります。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 無線LAN（Wi-Fi®）やBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

■ Bluetooth®機能ご使用上の注意

本製品のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

- 本製品の2.4GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）機能は、日本国内、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。フランスなど一部の国／地域では2.4GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用が制限されます。
  海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 本製品の5GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）機能は、日本国内の規格に準拠し、認定を取得しています。
  海外でご利用いただくことはできません。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LAN（Wi-Fi®）アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。

■ 2.4GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）ご使用上の注意

本製品の無線LAN（Wi-Fi®）機能の使用周波数は、2.4GHz帯、5GHz帯です。2.4GHzの周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

■ 5GHz帯無線LAN（Wi-Fi®）機能ご使用上の注意

5GHzの周波数帯においては、5.2GHz／5.3GHz／5.6GHz帯（W52／W53／W56）の3種類のチャンネルを使用することができます。

- W52（5.2GHz帯／36、40、44、48ch）
- W53（5.3GHz帯／52、56、60、64ch）
- W56（5.6GHz帯／100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140ch）

5.2GHz／5.3GHz帯（W52／W53）を使って屋外で通信を行うことは、電波法で禁止されています。

memo

◎ 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）対応機器との動作を保証するものではありません。

◎ 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）の標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）によるデータ通信を行う際はご注意ください。

◎ 無線LAN（Wi-Fi®）は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

◎ Bluetooth®・無線LAN（Wi-Fi®）通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

◎ Bluetooth®と無線LAN(Wi-Fi®)は同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®、無線LAN(Wi-Fi®)のいずれかの使用を中止してください。

パケット通信料についてのご注意

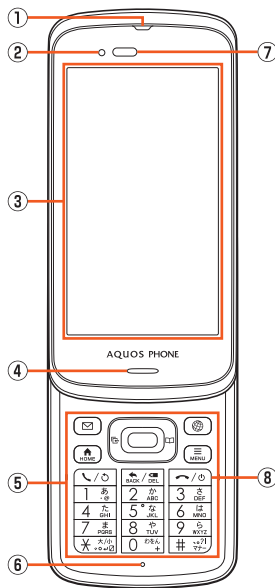
- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額／割引サービスへのご加入をおすすめします。
- 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。

※Wi-Fi®接続の場合はパケット通信料はかかりません。

Google Play／au Market／アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは安全であることを確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウイルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより不具合が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどによりお客様ご自身または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードを取り付けていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープモードに入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- 本製品に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

各部の名称と機能

■ 正面

① **受話口（レシーバー）**
通話中の相手の方の声、伝言メモの再生音などが聞こえます。

② **インカメラ（レンズ部）**

③ **ディスプレイ（タッチパネル）**

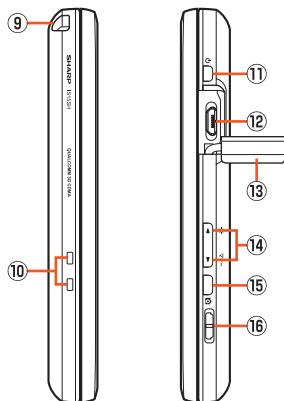
④ **充電／着信ランプ**
充電中は赤色で点灯します。
着信時、メール受信時には設定内容に従って点滅します。

⑤ **ハードウェアキーボード**

⑥ **送話口（マイク）**
通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。また、音声を録音するときにも使用します。使用中はマイクを指などでおおわないようにご注意ください。

⑦ **近接センサー／光センサー**
近接センサーは通話中にタッチパネルの誤動作を防ぎます。
光センサーは周囲の明るさに合わせて、ディスプレイの明るさを調整します。

⑧ **終了キー／終話キー／電源キー**
利用中のアプリケーションを終了します。
通話中は通話を終了します。
長押しすると、電源ON／OFFやマナーモードの設定などができます。

■左側面／右側面

⑨ **テレビアンテナ**
ワンセグを視聴するときに伸ばして使用します。通話時やブラウザご利用時などに伸ばしても、通話やデータ通信に影響はありません。

⑩ **充電端子**
卓上ホルダを使用して充電するときの端子です。

⑪ **電源キー**
スリープモードに移行します。
長押しすると、電源ON／OFFやマナーモードの設定などができます。

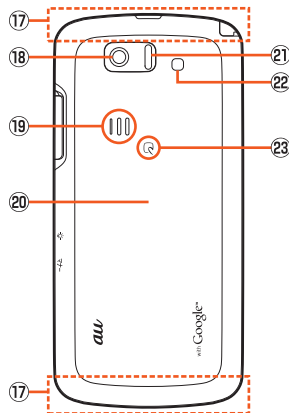
⑫ **外部接続端子**
共通ACアダプタ03（別売）やmicroUSBケーブル01（別売）、シャープmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブル01（別売）、microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）などの接続時に使用します。

⑬ **外部接続端子カバー**

⑭ **音量UP／DOWNキー**
音量を調節します。
ロック解除画面でを長押しすると、モバイルライトが点灯します。
ホーム画面、アプリトップメニュー、アプリ一覧画面、ロック解除画面でを長押しすると、マナーモードの設定／解除を切り替えられます。

⑮ **シャッターキー**
カメラ撮影時に使用します。
長押しするとカメラを起動します。

⑯ **ストラップ取付口**

■背面

⑰ **内蔵アンテナ部**

通話時、インターネット利用時、Wi-Fi®機能利用時、Bluetooth®機能利用時、GPS情報を取得する場合は、内蔵アンテナ部を手でおおわないでください(Wi-Fi®機能、Bluetooth®機能、GPS機能は本体裏側上部のみ)。また、内蔵アンテナ部にシールなどを貼らないでください。通話/通信品質が悪くなることがあります。

⑱ **アウトカメラ(レンズ部)**

⑲ **スピーカー**

着信音やアラーム音などが聞こえます。

⑳ **電池フタ**

㉑ **赤外線ポート**

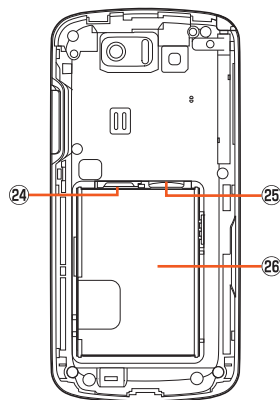
赤外線通信で、データの送受信を行います。

㉒ **モバイルライト**

㉓ **FeliCaマーク**

おサイフケータイ®利用時にこのマークをリーダー/ライターにかざしてください。

IC通信で、データの送受信を行います。

■ 背面(電池フタ内部)

㉔ **micro au ICカードスロット**

㉕ **microSDメモリカードスロット**

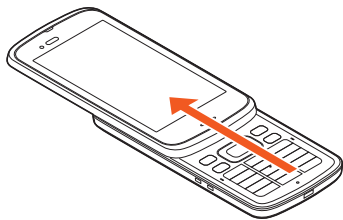
㉖ **電池パック**

memo

◎ 電池フタ内部に貼ってあるカバーなどをはがさないでください。

◎ 共通ACアダプタ03(別売)やmicroUSBケーブル01(別売)などを接続すると、接続機器の磁気が地磁気センサーに影響し、アプリケーションによっては正常に動作しないことがあります。ケーブル類を外してご使用ください。

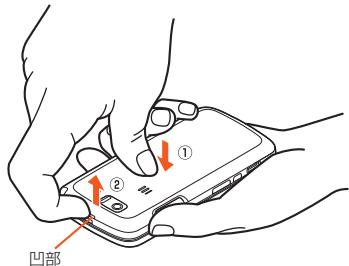
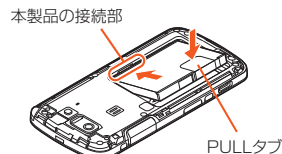
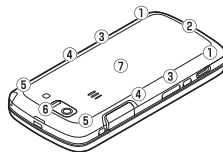
本製品の開きかた

本製品を開くときは、本体のディスプレイ側を矢印の方向にスライドさせます。

電池パックの取り付け／取り外しかた

電池パックを取り付ける

本製品専用の電池パックをご利用ください。

1 本体裏面の電池フタを取り外す

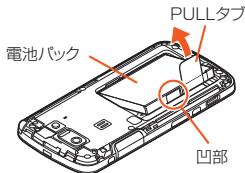
電池フタの中央部分を押さえながら（①）、電池フタの凹部に指先（爪）をかけて、矢印の方向に持ち上げて取り外します（②）。

2 PULLタブが電池パックに密着していることを確認し、本製品の接続部の位置を確かめて、電池パックを確実に押し込む

3 電池フタを本体に合わせて装着してから、①から⑦を番号順にしっかり押して隙間のないように取り付ける

memo

◎電池フタを取り外すときは、あまり反らさないようにしてください。
◎micro au ICカードが確実に装着されていることを確認してから電池パックを取り付けてください。
◎防水性能を保つために、電池フタが浮いていることのないように確実に閉じてください。
◎取り付け時に間違った取り付けかたをすると、電池パックおよび電池フタ破損の原因となります。

電池パックを取り外す

電池パックの取り外しは、電源を切り、電池フタを取り外してから行ってください。

1 電池パックを取り外す

電池パックのPULLタブを持って、矢印の方向に引き上げて取り外します。

memo

◎電池パックを取り外すときは、PULLタブを上に引くようにしてください。また、凹部でも取り外せます。PULLタブや凹部以外の方向から持ち上げようとすると、本体または電池の接続部を破損するおそれがあります。

micro au ICカードを利用する

micro au ICカードについて

micro au ICカードにはお客様の電話番号などが記録されています。
本製品はmicro au ICカードにのみ対応しています。au携帯電話、スマートフォンのau ICカードを差し替えてのご利用はできません。

memo

◎micro au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
- micro au ICカードのIC(金属)部分や、本製品本体のICカード用端子には触れないでください。
- 正しい挿入方向をご確認ください。
- 無理な取り付け、取り外しはしないでください。

◎取り外したmicro au ICカードはなくさないようにご注意ください。
◎micro au ICカード着脱時は、必ず共通ACアダプタ03(別売)などのmicroUSBプラグを本製品から抜いてください。

■micro au ICカードが挿入されていない場合

micro au ICカードが挿入されていない場合は、次の操作を行うことができません。

- 電話をかける※/受ける
- メールの送受信
- 自局電話番号/自局メールアドレスの確認
- UIMカードロック設定

※110番(警察)・119番(消防機関)・118番(海上保安本部)への緊急通報や157(お客さまセンター)への発信もできません。

上記以外でも、お客様の電話番号などが必要な機能をご利用できない場合があります。
また、micro au ICカード以外のカードを挿入して本製品を使用することはできません。

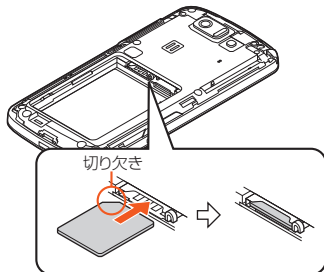
■PINコードによる制限設定

micro au ICカードをお使いになるうえで、お客様の貴重な個人情報を守るために、PINコードの変更やUIMカードのロックにより他人の使用を制限できます。

micro au ICカードを取り付ける

micro au ICカードの取り付けは、本製品の電源を切り、電池パックを取り外してから行います。

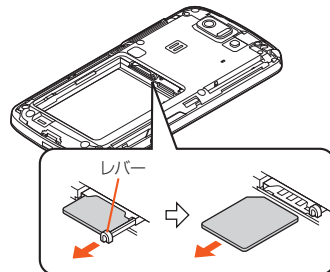
1 micro au ICカードのIC(金属)部分を下に向けて、micro au ICカードスロットにセットする

micro au ICカードの挿入方向を確認してください。

2 電池パックを取り付け、電池フタを装着する

micro au ICカードを取り外す

micro au ICカードの取り外しは、本製品の電源を切り、電池パックを取り外してから行います。

1 レバーを引いて、micro au ICカードを引き出し、micro au ICカードをまっすぐ引き抜く

レバーは手を離すと自動的に収納されます。

2 電池パックを取り付け、電池フタを装着する

memo

◎レバーを無理に引っぱったり、力を加えたりすると、破損するおそれがありますのでご注意ください。

microSDメモリカードを利用する

microSDメモリカードについて

microSDメモリカード(microSDHCメモリカードを含む)を本製品に取り付けることにより、データを保存／移動／コピーすることができます。

memo

◎ microSDメモリカードにデータを保存する場合、1ファイルの最大サイズは2GBです。
◎ 他の機器でフォーマットしたmicroSDメモリカードは、本製品では正常に使用できない場合があります。ホーム画面→[▦]→[設定]→[設定]→[microSDと端末容量]→[microSD内データを消去]→[SDカード内データを消去]→ロックを解除→[すべて消去]と操作してフォーマットしてください。
◎ microSDメモリカード内のデータを再生／表示する場合は、ホーム画面→[▦]→[ツール]→[コンテンツマネージャー]と操作して、コンテンツマネージャーを利用してください。
◎ 著作権保護されたデータによっては、パソコンなどからmicroSDメモリカードへ移動／コピーは行えても本製品で再生できない場合があります。

■取扱上のご注意

- microSDメモリカードのデータにアクセスしているときに、電源を切ったり衝撃を与えたりしないでください。データが壊れるおそれがあります。
- 当社基準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次の通りになります。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

※なお、掲載している情報は動作確認の結果であり、お客様にすべての動作を保証するものではありませんので、あらかじめご了承ください。

<microSD／microSDHCメモリカード>

発売元	2GB	4GB	8GB	16GB	32GB
東芝	○	○	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○
SanDisk	○	○	○	○	○
アドテック	○	○	○	○	○
バッファロー	○	○	○	○	○
ソニー	○	○	○	○	○

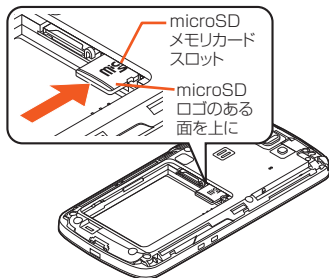
○：動作確認済み
－：未確認または未発売
2012年6月現在

※4GB以上は、microSDHCメモリカードの対応状況です。
※本製品では、2012年6月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、お客さまセンターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

microSDメモリカードを取り付ける

microSDメモリカードは、電源を切り電池パックを取り外してから取り付けてください。

1 microSDメモリカードの挿入方向を確認し、カチッと音がするまで矢印の方向にゆっくり差し込む

挿入時はカチッと音がしてロックされていることをご確認ください。また、ロックされる前に指を離すとmicroSDメモリカードが飛び出す可能性があります。ご注意ください。

2 電池パックを取り付け、電池フタを装着する

memo

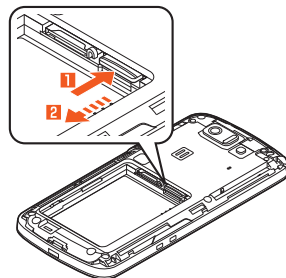
◎ microSDメモリカードには、表裏／前後の区別があります。無理に入れようとすると取り外せなくなったり、破損するおそれがあります。

◎ microSDメモリカードの端子部には触れないでください。

microSDメモリカードを取り外す

microSDメモリカードは、電源を切り電池パックを取り外してから取り外してください。

1 microSDメモリカードをカチッと音がするまで奥へゆっくり押し込む

カチッと音がしたら、microSDメモリカードに指を添えながら手前に戻してください。microSDメモリカードが少し出てきますのでそのまま指を添えておいてください。強く押し込んだ状態で指を離すと、勢いよく飛び出す可能性がありますのでご注意ください。

2 microSDメモリカードをゆっくり引き抜く

まっすぐにゆっくりと引き抜いてください。
microSDメモリカードによっては、ロック解除できず出てこない場合があります。その場合は指で軽く引き出して取り外してください。

3 電池パックを取り付け、電池フタを装着する

memo

◎ microSDメモリカードを無理に引き抜かないでください。故障・データ消失の原因となります。

◎ microSDメモリカードにインストールされたアプリケーションは、microSDメモリカードを取り外すと利用できません。
◎ 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

充電する

充電について

お買い上げ時は、電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
ご利用可能時間は、次の通りです。

連続待受時間	約490時間(3Gを利用しているとき) 約280時間(3G、Wi-Fi®を利用しているとき)
連続通話時間	約490分

※ 日本国内でご利用の場合の時間です。海外でご利用の場合の時間については、「主な仕様」(▶P.68)をご参照ください。

memo

◎ 充電中、本製品と電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。
◎ カメラ機能などを使用しながら充電した場合、充電時間が長くなる場合があります。
◎ 指定の充電用機器(別売)を接続した状態で各種の操作を行うと、短時間の充電/放電を繰り返す場合があります。頻繁に充電を繰り返すと、電池パックの寿命が短くなります。
◎ 充電/着信ランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
◎ 外部接続端子カバーは、しっかりと閉めてください。また、強く引っ張ったり、ねじったりしないでください。
◎ 連続通話時間および連続待受時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによる平均的な利用可能時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。
- (圏外)が表示される場所での使用が多い場合
- Wi-Fi®機能、Bluetooth®機能、メール機能、カメラ機能、ワンセグ機能、位置情報などの使用
- アプリケーションなどでスリープモードに移行しないように設定されている場合
- バックグラウンドで動作するアプリケーションを使用した場合

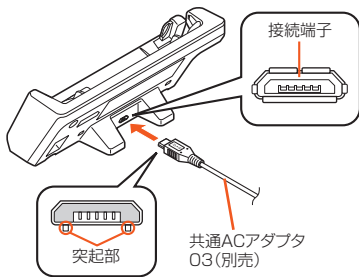
◎ 充電中、充電/着信ランプがまだ点灯しているときに充電をやめると、が表示されていても充電が十分にできていない場合があります。その場合は、ご利用可能時間が短くなります。

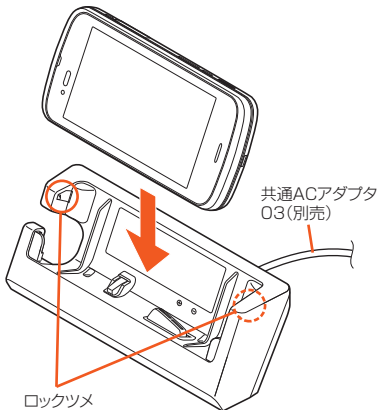
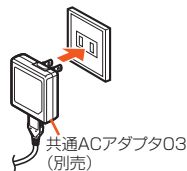
卓上ホルダと指定のACアダプタ(別売)を使って充電する

卓上ホルダと共通ACアダプタ03(別売)を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ(別売)については、「周辺機器のご紹介」(▶P.60)をご参照ください。

充電時間	約220分

1 卓上ホルダの接続端子に共通ACアダプタ03(別売)のmicroUSBプラグを差し込む

microUSBプラグの向きを確認して、矢印の方向に差し込んでください。

2 本体を卓上ホルダに置く

本体を閉じた状態で、卓上ホルダのロックツメと本体の凹部を合わせて差し込んでください。

3 共通ACアダプタ03（別売）の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む

充電／着信ランプが赤色に点灯し、電池マークに⚡が重なって表示されます。充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。

4 充電が終わったら、本体を卓上ホルダから取り外し、共通ACアダプタ03（別売）の電源プラグをコンセントから抜く

卓上ホルダから本体を取り外すときは、卓上ホルダを押さえながら外してください。
卓上ホルダから共通ACアダプタ03（別売）のmicroUSBプラグを取り外すときは、まっすぐ引き抜きます。

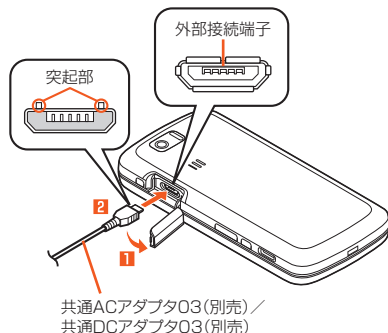
memo

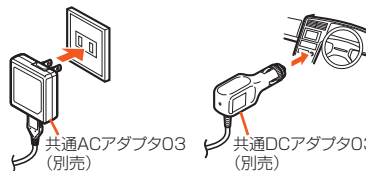
◎本製品を開いた状態では、卓上ホルダに取り付けることができません。
◎卓上ホルダをご利用の際は、必ず指定のACアダプタ（別売）を接続してください。パソコンやポータブル充電器など、指定以外のものを卓上ホルダに直接接続すると故障の原因になりますので、接続しないでください。

指定のACアダプタ（別売）／指定のDCアダプタ（別売）を使って充電する

共通ACアダプタ03（別売）／共通DCアダプタ03（別売）を接続して充電する方法を説明します。指定のACアダプタ（別売）／DCアダプタ（別売）については、「周辺機器のご紹介」（▶P.60）をご参照ください。
充電時間は、次の通りです。

共通ACアダプタ03（別売）	約200分
共通DCアダプタ03（別売）	約260分

1 本製品の外部接続端子カバーを開ける

2 本製品の外部接続端子に共通ACアダプタ03（別売）／共通DCアダプタ03（別売）のmicroUSBプラグを、向きを確認して矢印の方向に差し込む

3 共通ACアダプタ03（別売）の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む／共通DCアダプタ03（別売）のプラグをシガーライタソケットに差し込む

充電／着信ランプが赤色に点灯し、電池マークに⚡が重なって表示されます。充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。

4 充電が終わったら、本製品の外部接続端子から共通ACアダプタ03（別売）／共通DCアダプタ03（別売）のmicroUSBプラグをまっすぐ引き抜く

5 本製品の外部接続端子カバーを閉じる

6 共通ACアダプタ03（別売）の電源プラグをコンセントから抜く／共通DCアダプタ03（別売）のプラグをシガーライタソケットから抜く

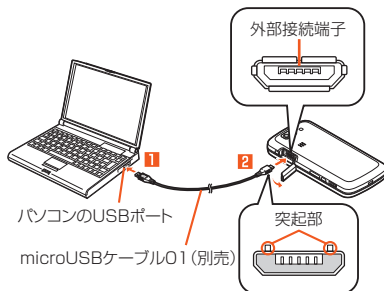
memo

◎ 本製品の電源を入れたままでも充電できますが、充電時間は長くなります。
◎ 電池が切れた状態で充電すると、充電／着信ランプがすぐに点灯しないことがありますが、充電は開始しています。

パソコンを使って充電する

本製品をパソコンの充電可能なUSBポートに接続すると、充電／着信ランプが赤色に点灯し、充電が開始されます。充電が完了すると、充電／着信ランプが消灯します。

1 パソコンが完全に起動している状態で、microUSBケーブル01（別売）をパソコンのUSBポートに接続

2 本製品が完全に起動している状態で、microUSBケーブル01（別売）を本製品に接続

memo

◎USB充電を行った場合、指定のACアダプタ（別売）での充電と比べて時間が長くかかる場合があります。
◎本製品の電源が入っていないときに接続すると、本製品が起動します。
◎電池が切れた状態で充電すると、充電／着信ランプが点灯しない場合があります。その場合は、指定のACアダプタ（別売）を使用して充電してください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 ⏻（2秒以上長押し）

- ⌒/⏻（2秒以上長押し）でも同様に操作できます。

memo

◎電源を入れてから「AQUOS PHONE」の表示が終了するまでの間は、タッチパネルの初期設定を行っているため、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

電源を切る

1 ⏻（2秒以上長押し）

- ⌒/⏻（2秒以上長押し）でも同様に操作できます。

2 [電源を切る]→[OK]

再起動する

本製品の電源をいったん切り、再度起動します。

1 ⏻（2秒以上長押し）

- ⌒/⏻（2秒以上長押し）でも同様に操作できます。

2 [再起動]→[OK]

スリープモードについて

⏻を押すか、一定時間操作しないと画面が一時的に消え、スリープモードに移行します。

■スリープモードを解除する

■本製品を閉じている場合

1 スリープモード中に⏻

スリープモード中に本製品を開いても、スリープモードを解除できます。

■本製品を開いている場合

1 スリープモード中にいずれかのキー(▲、▼、📷を除く)を押す

memo

◎利用中のアプリケーションによっては、スリープモードを解除した際に、スリープモードに移行する前の画面が表示されることがあります。
◎スリープモードを解除する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。

ロック解除画面について

本製品を閉じているときは、スリープモードを解除するとロック解除画面が表示されます。

《ロック解除画面》

●を画面下部にスライドするか、本製品を開くとロックが解除されます。
●をタップすると📷、📞、✉、✉が表示されます。タップすると下記のアプリケーションが起動します。

- 📷:カメラ
- 📞:電話
- ✉:Eメール
- ✉:SMS(Cメール)

不在着信/新着Eメール/新着SMS(Cメール)がある場合は「New」と表示され、アイコンには件数が重なって表示されます。

memo

◎音楽を再生するアプリケーションを起動中、アプリケーションによっては音楽操作キーなどが表示されます。

タッチパネルの使いかた

本製品のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先のとがったもの(爪／ボールペン／ピンなど)を押し付けたりしないでください。
- 以下の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
  - ・手袋をしたままでの操作
  - ・爪の先での操作
  - ・異物を操作面に乗せたままでの操作
  - ・保護シートやシールなどを貼っての操作
  - ・ディスプレイに水滴が付着または結露している状態での操作
  - ・濡れた指または汗で湿った指での操作
  - ・水中での操作

■タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

- 画面に表示された項目やアイコンを選択します。ブラウザなどでダブルタップすると、画面を拡大／縮小します。

■ロングタッチ

項目などに指を触れた状態を保ちます。

- コンテキストメニューの表示などを行います。

■スライド

画面内で表示しきれないときなど、画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

- 画面のスクロールやページの切り替えを行います。また、音量や明るさの調整時にゲージやバーを操作します。

■ フリック

画面を指ですばやく上下左右にはらうように操作します。

- ページの切り替えや文字のフリック入力などを行います。

■ ピンチ

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり(ピンチアウト)、閉じたり(ピンチイン)します。

- ブラウザなどで画面を拡大/縮小します。

■ ドラッグ

項目やアイコンを移動するときなど、画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

タッチキーの使いかた

ナビゲーションバーに次のアイコンが表示され、タッチキーとして使用します。

アイコン	概要
	1つ前の画面に戻ります。
	ホーム画面を表示します。
	オプションメニューを表示します。
	アプリケーションの使用履歴を表示します。

ホームアプリを利用する

ホーム画面について

ホーム画面は複数のシートで構成されており、各シートにはショートカットやウィジェット、フォルダを追加することができます。

- ホーム画面の利用方法の詳細については、ホーム画面→[ ]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

《ホーム画面》

① **ステータスバー**
② **クイック検索ボックス**
③ **ショートカット/ウィジェット/フォルダ**
④ **ページガイド**
現在のシートの位置を示します。タップするとシートを切り替えることができます。
⑤ **アプリ一覧アイコン**
アプリトップメニューを表示します。
⑥ **クイックメニュー**
よく使うショートカットをクイックメニューに配置すると、どのシートを表示していても利用できるようになります。
⑦ **ナビゲーションバー**
⑧ **シート**

memo

◎表示しているシートに空きスペースがない場合などは、ショートカット/ウィジェット/フォルダを追加できません。
◎ ショートカットをロングタッチしてフォルダにドラッグすると、フォルダに格納できます。
◎フォルダを選択→フォルダ上部のフォルダ名をロングタッチ→フォルダ名を入力→[OK]と操作すると、フォルダ名を変更できます。
◎お買い上げ時には左右に2枚ずつ、合計5枚のシートがあらかじめ設定されています。シートは、お買い上げ時に設定されている5枚と合わせて、合計10枚まで追加できます。

■ホーム画面のメニューを利用する

■オプションメニューの場合

1 ホーム画面→[☰]

2 ※メニューの項目はご利用になる機能や条件などにより異なる場合があります。

壁紙変更	壁紙を変更します。
ホームへ貼付け	**アプリケーション** アプリケーションのショートカットを追加します。 **ウィジェット** ウィジェットを追加します。 **フォルダ** フォルダを追加します。 **連絡先** 任意の連絡先へのショートカットを追加し、ホーム画面から音声発信やメール作成などを利用できるようにします。
アイコン操作	**選択削除** シート上のアイコンを選択して、ショートカット/ウィジェット/フォルダを削除します。 **選択アンインストール** シート上のアイコンを選択して、該当するアプリケーションをアンインストールします。 **無効アイコン一括削除** シート上の起動できないアイコン(×)をすべて削除します。
キー設定	ホーム画面でハードウェアキーボードを押したときの動作を、キーごとに設定します。

表示設定	**待受画面時計** 本製品を開いているときのホーム画面下部に表示される時計のデザインを変更します。 **テーマ切替** テーマを設定します。 **スクロール単位** フリックする強さによって、スクロールするシート／アプリ一覧画面の枚数を変化させるかどうかを設定します。 **アプリ一覧スクロール** アプリ一覧画面で、同じグループのアイコンが1画面に表示しきれないときのスクロール方向を設定します。 **レイアウト** ホーム画面／アプリ一覧画面のアイコン表示について設定します。 **アプリトップメニュー** アプリトップメニューを表示するかどうかを設定します。 **ホーム画面ループ** シートを切り替える際に、表示をループさせるかどうかを設定します。
シート編集	シートを編集します。 • [☰]→[シートを追加]と操作すると、シートを追加できます。 • 移動するシートをロングタッチ→移動する位置にドラッグして指を離すと、シートを移動できます。また、移動するシートをロングタッチ→[移動]→移動する位置をタップと操作しても、シートを移動できます。 • 削除するシートをロングタッチ→[シートを削除]と操作すると、シートを削除できます。ただし、「⌂」のついたシート(「⌂」をタップすると表示される画面)は削除できません。
設定リセット	ホームアプリの設定をお買い上げ時の状態に戻します。

ヘルプ	ホーム画面の使いかたを確認できます。

■ **壁紙のクイックアクションメニューの場合**

1 ホーム画面→壁紙をロングタッチ

2

壁紙変更	壁紙を変更します。
ホームへ貼付け	**アプリケーション** アプリケーションのショートカットを追加します。 **ウィジェット** ウィジェットを追加します。 **フォルダ** フォルダを追加します。 **連絡先** 任意の連絡先へのショートカットを追加し、ホーム画面から音声発信やメール作成などを利用できるようにします。
フォルダを作成	フォルダを追加します。

■ **ショートカット／ウィジェット／フォルダのクイックアクションメニューの場合**

1 ホーム画面→ショートカット／ウィジェット／フォルダをロングタッチ

2

移動	ショートカット／ウィジェット／フォルダを移動します。
サイズ変更	ウィジェットのサイズを変更します。
はがす	ショートカット／ウィジェット／フォルダを削除します。
アンインストール	該当するアプリケーションをアンインストールします。
フォルダ名変更	フォルダの名称を編集します。

memo

壁紙変更について

◎ライブ壁紙を設定中は、電池の消耗が激しくなります。

アプリトップメニュー／アプリ一覧画面について

インストールされているアプリケーションがアイコンで表示されます。アイコンはグループ分けされており、グループを選択してアイコンを選択すると、アプリケーションを起動できます。

- アプリトップメニュー／アプリ一覧画面の利用方法の詳細については、アプリトップメニュー／アプリ一覧画面→[☰]→[ヘルプ]と操作してヘルプをご参照ください。

1 ホーム画面→[▦]

《アプリトップメニュー》

2 グループを選択

《アプリ一覧画面》

3 アプリケーションアイコンを選択

主なアプリケーション一覧

アイコン	アイコン名称	概要
	電話	電話をかけたり、履歴を確認できます。(▶P.54)
	Skype	音声通話や、インスタントメッセージ(チャット)が利用できます。
	Eメール	Eメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができます。
	SMS(Cメール)	携帯電話同士で、電話番号を宛先としてメールのやりとりができます。
	auサービスリスト	au／KDDIのサービスやアプリを一覧から簡単に利用できます。
	au Market	auがおすすめするAndroidのアプリケーションをインストールできます。

アイコン	アイコン名称	概要
	auテレビ.Gガイド	テレビ番組表の閲覧や、番組検索ができます。さらにワンセグ連携や遠隔録画予約機能がご利用いただけます。
	LISMO Player	音楽を再生したり、音楽情報を調べたりできます。
	Facebook	Facebookを利用できます。
	Friends Note	携帯電話の連絡先とFacebookやmixiなど複数のソーシャル・ネットワーキング・サービスの友人やメッセージを管理、投稿できるサービスです。
	GREEマーケット	au GREEで提供しているゲームや、コンテンツを探すことができるアプリです。サービスへのログインがなくても、手軽に探すことができます。
	設定	設定メニューから各種機能を設定、管理します。(▶P.59)
※	取扱説明書	『取扱説明書詳細版』に記載されている内容を確認することができます。目次、索引、検索機能を利用して、使いたい機能の説明を探すことができます。 また、よく確認する説明にしおりを付けて検索しやすくすることもできます。
	auお客さまサポート	auケータイの契約内容や月々の利用状況などを簡単に確認できるアプリです。
	au ID 設定	au IDを設定します。 au ID 設定について詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。
	auかんたん設定	auかんたん設定は、auの便利な機能やサービスをご利用いただくための設定をサポートする設定アプリです。 auかんたん設定について詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。
	au Wi-Fi接続ツール	au Wi-Fi SPOTの利用可能なスポットで簡単にWi-Fi®を利用できます。 また、「かんたん接続」搭載の無線LAN(Wi-Fi®)アクセスポイントと簡単にWi-Fi®設定できます。
	auスマートパス	月額390円で500以上のアプリが取り放題!その他にもお得なクーポンやプレゼント、写真のお預かりサービスやセキュリティソフトなど、安心・快適なスマホライフが楽しめるサービスです。
	安心アプリ制限	お子さまに利用させたくないアプリや機能を制限できます。
	3LM Security	本製品を盗難・紛失された場合に、本製品を遠隔操作でロックすることができます。
	ウイルスバスター	不正アプリのインストールを防止したり、不適切なサイトへのアクセスをブロックできるアプリです。
	リモートサポート	スマートフォンの操作で困ったとき、お客様のスマートフォンの画面を共有し、お客様の操作をサポートするアプリです。
	au災害対策	災害用伝言板や、緊急速報メール(緊急地震速報、災害・避難情報、津波警報)、災害用音声お届けサービスを利用することができます。(▶P.2)

※利用するにはダウンロード/インストールが必要です。

memo

◎ アプリケーションアイコンをタップしてそれぞれの機能を使用すると、機能によっては通信料が発生する場合があります。
また、IS NETにご加入されていない場合は、au.NETの利用料（利用月のみ月額525円、税込）と別途通信料がかかります。

◎ アイコンなどのデザインは、予告なく変更する場合があります。

◎ 上記以外にもアプリケーションが搭載されています。詳しくは、『取扱説明書アプリケーション』をご参照ください。

ステータスバーを利用する

アイコンについて

ステータスバーの左側には不在着信、新着メールや実行中の動作などをお知らせするお知らせアイコン、右側には本製品の状態を表すステータスアイコンが表示されます。

■お知らせアイコンの例

アイコン	概要
	不在着信あり
	Eメール情報あり :新着メールあり :送信失敗メールあり
	新着メールあり（SMS（Cメール））
	新着メールあり（PCメール）
	新着メールあり（Gmail）
	アラーム終了 • アラーム終了操作を行わずにアラームが終了したときに表示されます。
	カレンダーの予定通知あり
	ワンセグ情報あり :視聴情報あり、予約情報あり :録画情報あり
	音楽再生中
	USBデバッグ接続中
	発信中、通話中、着信中
	保留中
	伝言メモあり
	Skype™ | auの状態 :サインイン済み :新規イベントあり
	エコ技設定中 :技ありモード :お助けモード
	本体の空き容量が約10%以下
	Wi-Fi Direct利用中
	Bluetooth®ファイル受信リクエストあり
	GPS利用中 • GPS情報取得中のアイコンはアニメーション表示されます。
	USB接続中
	データのアップロード、ファイルの送信 :アップロード中、ファイル送信中、ファイル送信完了、ファイル送信失敗 :アップロード完了 :アップロード待機中 • アップロード中、ファイル送信中のアイコンはアニメーション表示されます。
	データ、アプリケーションのダウンロード中、ダウンロード完了、インストール中、ファイル受信中、ファイル受信完了、ファイル受信失敗 • インストール中、ファイル受信中のアイコンはアニメーション表示されます。
	インストール完了
	利用可能なアップデートあり
	メジャーアップデート（OSアップデート）更新あり
	まとめられたアイコンあり

memo

◎ アイコンによっては件数が重なって表示されます。

■ステータスアイコンの例

アイコン	概要
12:34	時刻
	アラーム設定あり
～	電池レベル状態 ～：残量表示 ：残量なし • 充電中は電池マークにが重なって表示されます。
	機内モード設定中
～	電波の強さ（受信電界） ～：レベル表示 ：圏外 • ネットワークを示すアイコンが左上に表示されます。 • 通信中はが重なって表示されます。
あ AB 12 ｶﾅ A 1 カ 区	文字種 あ：漢字入力 AB：半角英字入力 12：半角数字入力 ｶﾅ：半角カタカナ入力 A：全角英字入力 1：全角数字入力 カ：全角カタカナ入力 区：区点コード入力
	マナーモード状態 ：通常マナー ：ドライブマナー ：サイレントマナー
	ハンズフリーで通話中
	通話中のマイクを「消音」に設定中
DMS DMS DMS	ホームネットワークの状態 DMS：停止中 DMS（緑色）：準備中 DMS（青色）：動作中
～	Wi-Fi®の電波の強さ ～：レベル表示 • 通信中はが重なって表示されます。
	Bluetooth®利用中 ：待機中 ：接続中
	伝言メモ設定中 ：伝言メモなし ：伝言メモあり（1～9件） ：伝言メモが10件
LOCK	おサイフケータイ®の機能をロック中

お知らせ／ステータスパネルを利用する

お知らせ／ステータスパネルでは、お知らせアイコンやステータスアイコンの確認や対応するアプリケーションの起動ができます。
また、マナーモードやベールビューなどを設定できます。

1 ステータスバーを下にスライド

《お知らせ／ステータスパネル》

① **機能ボタン**
よく使う機能の設定をワンタッチで切り替えることができます。
「設定」をタップすると、本製品について、各種設定を行います。
• 詳しくは、「設定メニューを表示する」（▶P.59）をご参照ください。

② **お知らせエリア**
本製品の状態やお知らせの内容を確認できます。情報によっては、タップすると対応するアプリケーションを起動できます。

③ **通知を消去**
タップすると通知がすべて消去されます。

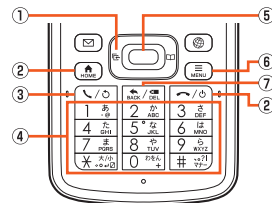
基本操作

④ **閉じるバー**
上にスライドするとお知らせ／ステータスパネルを非表示にします。

本製品を開いているときの操作

ホーム画面の操作

本製品を開いた状態で利用する場合、次のキー操作でフォーカスの表示／非表示を切り替えて操作します。

《フォーカス非表示状態》
《フォーカス表示状態》

① **フォーカスキー**
フォーカス非表示状態で を押すとフォーカスが表示されます。
フォーカス表示状態では を押してフォーカスを移動させ、項目を選びます。

② **フォーカス非表示キー**

③ **通話キー**
電話番号入力画面を表示します。

④ **ダイヤルキー**
電話番号入力画面を表示します。
＊ を長押しすると、ベールビューの設定／解除を切り替えられます。
＃ を長押しすると、マナーモードの設定／解除を切り替えられます。

⑤ **アプリトップメニュー／決定キー**
フォーカス非表示状態で押すと、アプリトップメニューを表示します。
フォーカス表示状態で押すと、フォーカスが当たっている項目を選択／実行します。

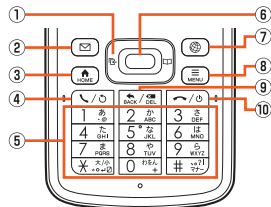
⑥ **メニューキー**
オプションメニューを表示します。

⑦ **キー設定キー／戻るキー**
フォーカス非表示状態で押すと、ホーム画面でハードウェアキーボードを押したときの動作を、キーごとに設定できます。
フォーカス表示状態で押すと、お買い上げ時に設定されている中央のシートを表示している場合は、フォーカス非表示状態に切り替わります。
お買い上げ時に設定されている中央のシート以外を表示している場合は、中央のシートに戻り、もう一度押すと、フォーカス非表示状態に切り替わります。

memo

◎ホーム画面では、上記以外に「キー設定」で設定したキー操作を利用できます。

基本操作

ホーム画面以外での基本的な操作方法は次の通りです。
- 操作する画面やアプリケーションなどによっては、操作方法が異なる場合があります。
- ハードウェアキーボードでの文字入力方法については、「ハードウェアキーボードの使いかた」(▶P.52)をご参照ください。

① **カーソルキー**
カーソルを移動させて項目を選びます。

② **左ガイダンスキー**
画面の左下に表示される機能を選択／実行します。

③ **ホームキー**
ホーム画面を表示します。

④ **通話キー**
電話番号入力画面を表示します。電話番号入力画面で押すと電話を発信します。また、着信中に押すと電話に応答できます。

⑤ **ダイヤルキー**
文字や電話番号を入力するときなどに使用します。
アプリトップメニュー／アプリ一覧画面では、アイコン左上の番号と同じダイヤルキーを押すと、グループ／アプリケーションを選択できます。
アプリトップメニュー／アプリ一覧画面で[＊]を長押しすると、ベールビューの設定／解除を切り替えられます。
アプリトップメニュー／アプリ一覧画面で[＃]を長押しすると、マナーモードの設定／解除を切り替えられます。

⑥ **決定キー**
カーソルが当たっている項目を選択／実行します。

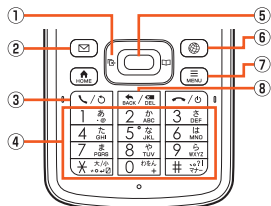
⑦ **右ガイダンスキー**
画面の右下に表示される機能を選択／実行します。

⑧ **メニューキー**
オプションメニューを表示します。

⑨ **戻るキー／DELキー**
1つ前の画面に戻ります。
文字や電話番号の入力中は、文字や数字を削除します。

⑩ **終了キー／終話キー／電源キー**
利用中のアプリケーションを終了します。
通話中は通話を終了します。
長押しすると、電源ON／OFFやマナーモードの設定などができます。

ハードウェアキーボードでの文字入力

ハードウェアキーボードの使いかた

① **カーソルキー**
カーソルを移動します。
◎：文字入力中は、カーソルを予測変換候補リストに移動します。
◎：文字入力中は、文字の区切りを変更します。

② **左ガイダンスキー**
文字入力画面の左下に表示される機能を選択／実行することができます。

③ **逆トグルキー**
同じキーに割り当てられた文字を逆の順に表示します。文字入力確定後は、未確定の状態に戻すことができます。

④ **ダイヤルキー**
[0]～[9]、[#]：キーを押すたびに文字を切り替え、文字を入力します。
[＊]：カーソル位置で改行します。変換時は、入力した文字を大文字／小文字に切り替えたり、ひらがな／カタカナ入力時は、濁点／半濁点をつけたりできます。

⑤ **決定キー**
カーソルが当たっている項目を選択／実行します。
文字入力中は、入力中の文字を確定します。

⑥ **右ガイダンスキー**
文字入力画面の右下に表示される機能を選択／実行することができます。

⑦ **メニューキー**
オプションメニューを表示します。

⑧ **戻るキー／DELキー**
1つ前の状態に戻します。
文字入力中は、選択した文字やカーソルの左の文字を削除します。
カーソルが文頭にある場合は、カーソルの右の文字を削除します。

文字の入力方法

文字を入力する

ハードウェアキーボードを使用して文字を入力します。ワイルドカード予測／予測変換／つながり予測の機能を利用して入力することもできます。

例：「大阪」と入力する場合

1 文字入力画面→「おおさか」と入力

2 ◎→◎で「大阪」を選択→◉

■ワイルドカード予測を利用する

読みの文字数から予測変換の候補を表示し、入力できます。

例：「テレビ」と入力する場合

1 文字入力画面→「て」と入力

2 ◐→◐

◐を押すたびに「＊」が入力され、文字数に合わせた予測変換の候補が予測変換候補リストに表示されます。

3 ◎→◎で「テレビ」を選択→◉

memo

予測変換について

◎ひらがな入力中に[✉]を押すと通常変換候補リストに切り替えられます。[🌐]／[BACK/DEL]を押すと、再度予測変換候補リストに切り替えられます。

入力する文字種を切り替える

1 文字入力画面→[🌐]（長押し）→［文字種を切替］

2 文字種を選択→◉

memo

◎操作する画面やアプリケーションなどによっては、入力できない文字種があります。

絵文字／記号／顔文字を入力する

1 文字入力画面→[✉]

絵文字／記号／顔文字一覧画面が表示されます。

[✉]を押すたびに、「絵文字」→「記号」→「顔文字」の順に切り替わります。

2 絵文字／記号／顔文字を選択→◉

memo

◎操作する画面によっては、表示できない一覧や、入力できない絵文字／記号／顔文字があります。

■絵文字／記号／顔文字一覧画面の操作

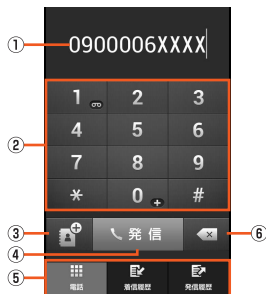
[🌐]：絵文字一覧を表示中の場合は、他通信事業者の携帯電話に送信したときに自動変換される絵文字一覧／通常の絵文字一覧を切り替えます。
記号一覧を表示中の場合は、全角記号／半角記号一覧を切り替えます。
顔文字一覧を表示中の場合は、カーソルが当たっている顔文字を編集します。

[＊]／[#]：前／次のカテゴリやページを表示します。

電話をかける

電話番号を入力して電話をかける

1 ホーム画面→[▦]→[電話・メール]→[電話]

ホーム画面でダイヤルキーを押しても電話番号を入力できます。

《電話番号入力画面》

① **電話番号入力欄**
32桁まで入力できます。

② **数字キー**

③ **電話帳キー**
電話帳から連絡先を選択して電話をかけることができます。または、入力した電話番号を電話帳に登録できます。

④ **発信キー**
電話をかけます。また、発信履歴がある場合、電話番号未入力のときにタップすると最新の発信履歴が入力されます。

⑤ **画面切替タブ**
電話番号入力画面／着信履歴一覧画面／発信履歴一覧画面を切り替えます。

⑥ **削除キー**
カーソル左側の数字を1桁削除します。ロングタッチすると、カーソル左側のすべての数字を削除し、カーソル左側に数字がない場合はすべての数字を削除します。

2 電話番号を入力

一般電話へかける場合には、同一市内でも市外局番から入力してください。

3 [発信]→通話

通話中に▲／▼を押すと、通話音量（相手の方の声の大きさ）を調節できます。

4 [通話終了]

memo

◎発信中／通話中に画面をおおうと、画面が消灯します。
◎「1401」を付加して電話をかけた場合の通話料は、auのぷりペイドカードを購入し、ご登録された残高から引かれます。
◎電話番号入力画面で電話番号を入力せずに「1」をロングタッチすると、お留守番サービスでお預かりしている伝言・ボイスメールを再生できます。
◎送話口をおおっても、相手の方には声が伝わりますのでご注意ください。
◎「機内モード」を設定中でも、緊急通報番号（110、119、118）、お客さまセンター（157）へは電話をかけることができます。
◎通話中に他のアプリケーションを起動して、通話中画面に戻りたい場合は次の操作を行ってください。
- 「⌂」をタップしてホーム画面に戻り、「電話」を起動させて「通話画面に戻る」を選択
- ステータスバーを下にスライドして「通話中」を選択

au電話からご利用いただけるダイヤルサービス

◎次のダイヤルサービスがご利用いただけます。

- 全国の一般電話との通話
- 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
- 010（au国際電話サービス：お申し込みは不要です）
- 171（災害用伝言ダイヤル）
- 177（天気予報：市外局番が必要です）
- 117（時報）
- 104（電話番号案内）
- 115（電報の発信）
- 110（警察への緊急通報）※
- 119（消防機関への緊急通報）※
- 118（海上保安本部への緊急通報）※
- 157（お客さまセンター）
- 船舶電話

※緊急通報番号です。

◎次のNTTサービスはご利用になれません。

- コレクトコール
- 伝言ダイヤル
- ダイヤルQ2
- 116（NTT営業案内）

■緊急通報位置通知について

本製品は、警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際、お客様の現在地（GPS情報）が緊急通報先に通知されます。

memo

◎警察（110）・消防機関（119）・海上保安本部（118）について、ここでは緊急通報受理機関と記載します。

◎本機能は、一部の緊急通報受理機関でご利用いただけない場合もあります。

◎緊急通報番号（110、119、118）の前に「184」を付加した場合は、電話番号と同様にお客様の現在地を緊急通報受理機関に知らせることができません。

◎GPS衛星または基地局の信号による電波を受信しづらい、地下街・建物内・ビルの陰では、実際の現在地と異なる位置が、緊急通報受理機関へ通知される場合があります。

◎GPS測位方法で通知できない場合は、基地局信号により、通知されます。

◎警察・消防機関・海上保安本部への緊急通報の際には、必ずお客様の所在地をご確認のうえ、口頭でも正確な住所をお伝えくださいますようお願いいたします。なお、おかけになった地域によっては、管轄の通報先に接続されない場合があります。

◎緊急通報した際は、通話中もしくは通話切断後一定の時間内であれば、緊急通報受理機関が、人の生命、身体などに差し迫った危険があると判断した場合には、発信者の位置情報を取得する場合があります。

■P（ポーズ）ダイヤルで電話をかける

送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中に「はい」を選択すると、プッシュ信号を送信できます。各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。

例：「03-0001-XXXX（銀行の電話番号）」に電話をかけて、店番号「22X」口座番号「123XX」を送信する場合

1 電話番号入力画面→銀行の電話番号「030001XXXX」を入力

2 [☰]→[特番付加]→[P付加]→店番号「22X」を入力

3 [☰]→[特番付加]→[P付加]→口座番号「123XX」を入力

P（ポーズ）を間に入力すれば、複数のプッシュ信号をつなげて入力できます。

4 [発信]→[はい]→[はい]

発信すると、確認画面が表示されます。送信先が電話を受けていることを確認してから「はい」をタップしてください。「はい」をタップするごとにプッシュ信号を送信します。

電話番号入力画面のメニューを利用する

1 **ホーム画面→[▦]→[電話・メール]→[電話]→[☰]**

2

SMS作成	SMS(Cメール)を作成します。
特番付加	電話番号に特番を付加します。
音声発信制限設定	電話の発信を制限するかどうかを設定します。 • 音声発信制限中でも、緊急通報番号や157(お客さまセンター)への発信は可能です。緊急通報番号へはローミング中でも発信が可能です。
設定	通話に関する設定をします。

通話中画面の操作

音量	通話音量(相手の方の声の大きさ)を調整できます。
消音／消音解除	相手の方にこちらの声が聞こえないようにするかどうかを設定します。
数字キー	数字キーを表示します。プッシュ信号の送信や通話の追加ができます。
音声メモ	通話中の相手の方の音声と自分の音声を録音します。 • 録音できるのは、1件あたり約60秒間で、10件までです。10件を超えると古いものから順に削除されます。また、音声メモが10件保護されている場合は録音できません。
スピーカー／スピーカーOFF	ハンズフリーで電話するかどうかを設定します。
電話帳	電話帳を表示します。

■通話中画面のメニューを利用する

1 **通話中に[☰]**

2

Bluetooth ON／Bluetooth OFF	別売のBluetooth®ヘッドセットと接続／解除します。
履歴参照	発信履歴／着信履歴一覧画面を表示します。
プロフィール参照	プロフィール画面を表示します。
通話を追加	通話の追加ができます。

au電話から海外へかける(au国際電話サービス)

本製品からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。

例：本製品からアメリカの「212-123-XXXX」にかける場合

1 **ホーム画面→[▦]→[電話・メール]→[電話]**

2 **国際アクセスコード「001010」または「010」を入力**

「0」をロングタッチすると、「+」が入力され、発信時に「001010」が自動で付加されます。

3 **アメリカの国番号「1」を入力**

4 **市外局番「212」を入力**

市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください(イタリア・モスクワなど一部の国や地域の固定電話などの例外もあります)。

5 **相手の方の電話番号「123XXXX」を入力→[発信]**

memo

◎ au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
◎ ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開できます。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
◎ 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
◎ ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。
au国際電話サービスに関するお問い合わせ:
au電話から(局番なしの)157番(通話料無料)
一般電話から フリーコール 0077-7-111(通話料無料)
受付時間 毎日9:00～20:00

電話を受ける

かかってきた電話に出る

1 着信中に「応答」を下にスライド

バックライト点灯中(ロック解除画面表示中を除く)に着信があった場合は、「応答」をタップします。

2 通話→[通話終了]

■電話がかかってきた場合の表示について

着信すると、次の内容が表示されます。

- 相手の方から電話番号の通知があると、ディスプレイに電話番号が表示されます。電話番号と名前が電話帳に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。顔写真/全身写真を設定しているときは、設定した顔写真/全身写真がディスプレイに表示されます。
- 相手の方から電話番号の通知がないと、ディスプレイに理由が表示されます。
「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能※」

※相手の方が通知できない電話からかけている場合です。

memo

着信時に着信音を消音にするには

◎ 着信中に[▼]を押すと、着信音が消音になり、バイブレータや着信ランプが停止します。

他の機能をご利用中に着信した場合は

◎ 電話帳やメールなどをご利用中に着信した場合は、着信が優先され、通話終了後に再度使用していた機能のご利用が可能となります。
◎ ボイスレコーダーなどで録音していた場合は、録音が中断され、録音していたデータは保存されます。

応答を保留する

1 着信中に「保留」を下にスライド

バックライト点灯中(ロック解除画面表示中を除く)に着信があった場合は、「保留」をタップします。
保留状態になり、相手の方に保留中であることを音声ガイダンスでお知らせします。

2 保留中に[応答]

保留が解除されます。

memo

◎ 保留中も、かけてきた相手の方には通話料がかかります。
◎ 一度保留を解除すると、もう一度保留にはできません。
◎ 日本国内でご利用の場合のみ、応答を保留にできます。

かかってきた電話にSMS(Cメール)を送る

1 着信中に「クイック返信」を下にスライド

バックライト点灯中(ロック解除画面表示中を除く)に着信があった場合は、「クイック返信」をタップします。

2 送信するメッセージを選択

「カスタムメッセージ...」をタップすると、SMS(Cメール)を作成してメッセージを送ることができます。
かかってきた電話が切れます。相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。

memo

◎相手の方の電話番号が通知されない場合はクイック返信できません。また、通信環境によってはクイック返信できない場合があります。

着信中のメニューを利用する

1 着信中に[☰]

2

伝言メモ	伝言メモのメッセージで応答し、相手の方の伝言を録音します。 • 伝言メモ録音中に[☰]→[受話ON]／[受話OFF]と操作すると、相手の方の音声をON／OFFできます。
着信拒否	かかってきた電話が切れます。相手の方には「こちらはauです。おかけになった電話をお呼びしましたが、お出になりません。」と音声ガイダンスでお知らせします。
着信転送	かかってきた電話に出ずに、転送先の電話番号へ転送します。
サイレント	着信音が消音になり、バイブレータや着信ランプを停止します。

memo

◎着信転送をした際に転送先が登録されていない場合、お留守番サービスを設定しているときはお留守番サービスに転送されます。お留守番サービスを停止しているときは転送されません。

自分の電話番号を確認する

プロフィールを確認する

1 ホーム画面→[▦]→[👤]

ホーム画面→[▦]→[設定]→[設定]→[プロフィール]でも同様に操作できます。

《プロフィール画面》

memo

◎micro au ICカードが挿入されていない場合にプロフィール確認操作を行うと、「auICカード(UIM)エラー　カードを挿入してください」と表示されます。「OK」を選択するとプロフィール画面が表示されます。ただし、自局電話番号、ICCIDなどの情報は表示されません。また、プロフィール内容のメールへの添付など一部操作できない項目もあります。micro au ICカードを挿入し、もう一度電源を入れ直してください。

設定メニューを表示する

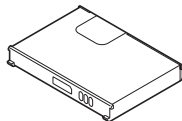
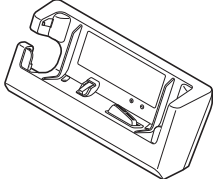
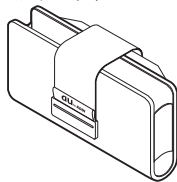
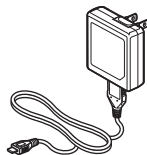
設定メニューから各種機能を設定、管理します。壁紙や着信音のカスタマイズや、セキュリティの設定、データの初期化などをすることができます。

1 ホーム画面→[▦]→[設定]→[設定]

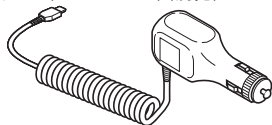
項目	概要
プロフィール	あらかじめ登録されている電話番号などの他に、名前や住所などの情報を追加登録して、メールへの添付などに利用できます。
音・バイブ・ランプ	マナーモードの設定、音声着信音、操作音、バイブレータ（振動）、メディア再生音量などを変更できます。
壁紙・画面設定	画面の明るさの設定や文字フォントの切り替えなど、表示に関する設定を行います。
省エネ設定	エコ技設定が起動します。
au ID 設定	au IDを設定します。 • au ID 設定について詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。
microSDと端末容量	microSDメモリカードや本体内のメモリ容量を確認したり、microSDメモリカードの初期化などを行います。
電池	利用中の機能の電池使用量を項目ごとに表示します。
通話	通話時間の確認や留守番電話の設定など、通話について設定します。
ホーム切替	利用するホームアプリを切り替えることができます。
歩数計	歩数計設定を行います。
アプリ	インストールされているアプリケーションに関して、アンインストールやキャッシュの消去、強制停止などができます。
Wi-Fi	Wi-Fi®について設定します。
Bluetooth	Bluetooth®について設定します。
データ使用	データ通信量の記録を表示します。
ネットワーク設定	機内モード、ホームネットワーク設定など、ネットワークについて設定します。
アカウントと同期	オンラインサービスのアカウント管理や、データ同期に関する基本設定を行います。
位置情報サービス	位置情報サービスについて設定します。
ロックとセキュリティ	端末のロックやセキュリティについて設定します。
言語と文字入力	表示する言語の設定、文字入力関連について設定します。また、Google音声入力を設定したり、テキスト読み上げを設定します。
オールリセット	データの初期化を行います。
外部接続	接続するイヤホンの種類やUSB接続について設定します。
日付と時刻	日付と時刻の表示形式などを設定します。
ユーザー補助	ユーザー補助サービスを設定します。
開発者向けオプション	アプリケーションを開発する時に使用するツールなどを設定します。
端末情報	電話番号や電波状態などの情報を確認できます。ソフトウェア更新もここから行います。
初期設定	初期設定を行います。 • 初期設定について詳しくは、『設定ガイド』をご参照ください。

付録

周辺機器のご紹介

■ 電池パック（SHI15UAA）

■ 卓上ホルダ（SHI15PUA）

■ auキャリングケースFブラック（0105FCA）（別売）

■ 共通ACアダプタ01（0202PQA）（別売）※
共通ACアダプタ02（0203PQA）（別売）※
共通ACアダプタ03（0301PQA）（別売）
共通ACアダプタ03 ネイビー（0301PBA）（別売）
共通ACアダプタ03 グリーン（0301PGA）（別売）
共通ACアダプタ03 ピンク（0301PPA）（別売）
共通ACアダプタ03 ブルー（0301PLA）（別売）
AC Adapter MIDORI（0205PGA）（別売）※
AC Adapter AO（0204PLA）（別売）※
AC Adapter SHIRO（0204PWA）（別売）※
AC Adapter MOMO（0204PPA）（別売）※
AC Adapter CHA（0204PTA）（別売）※
AC Adapter REST（LS1P002A）（別売）※
AC Adapter RANGERS（LS1P003A）（別売）※
AC Adapter CHARGY（LS1P001A）（別売）※
AC Adapter WORLD OF ALICE（LS1P004A）（別売）※
AC Adapter KiiRoll（L01P005A）（別売）※
AC Adapter JUPITRIS（ホワイト）（L02P001W）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（レッド）（L02P001R）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（ブルー）（L02P001L）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（ピンク）（L02P001P）（別売）
AC Adapter JUPITRIS（シャンパンゴールド）（L02P001N）（別売）

共通ACアダプタ03

- お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。
- 共通ACアダプタ01は国内専用です。海外で充電する際は、必ず上記（共通ACアダプタ01以外）の海外で使用可能なACアダプタをご使用ください。

■ **共通DCアダプタ01（0201PEA）（別売）※**
共通DCアダプタ03（0301PEA）（別売）

共通DCアダプタ03

■ **ポータブル充電器01（0201PDA）（別売）※**
■ **ポータブル充電器02（0301PFA）（別売）**
■ **microUSBケーブル01（0301HVA）（別売）**
■ **microUSBケーブル01 ネイビー（0301HBA）（別売）**
■ **microUSBケーブル01 グリーン（0301HGA）（別売）**
■ **microUSBケーブル01 ピンク（0301HPA）（別売）**
■ **microUSBケーブル01 ブルー（0301HLA）（別売）**
■ **microUSBモノラルイヤホン01（0301QLA）（別売）**
■ **microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（0301QVA）（別売）**
■ **平型-microUSB変換アダプタ01（0301QXA）（別売）**
■ **3.5φ-microUSB変換アダプタ01（0301QNA）（別売）**
■ **シャープmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブル01（SHI01HVA）（別売）**
■ **18芯-microUSB変換アダプタ01（0301QYA）（別売）**

※本製品でご使用になる場合は、シャープmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブル01（別売）や18芯-microUSB変換アダプタ01（別売）と接続する必要があります。

memo

◎最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ（http://www.au.kddi.com/）にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。
◎本製品は、ASYNC／FAX通信は非対応です。
◎上記の周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
http://auonlineshop.kddi.com/

イヤホンを使用する

イヤホン（市販品）を接続して使用します。

1 ホーム画面→[▦]→[設定]→[設定]→[外部接続]→[イヤホンの種類]→[マイクなし]

2 本製品の外部接続端子カバーを開ける

3 本製品の外部接続端子にイヤホン（市販品）のmicroUSBプラグを差し込む

イヤホン（市販品）のコネクタが3.5φの場合は、microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）を使用して接続します。

microUSBモノラルイヤホン01（別売）／microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）でイヤホンを使用する

1 ホーム画面→[▦]→[設定]→[設定]→[外部接続]→[イヤホンの種類]→[マイクあり]

2 本製品の外部接続端子カバーを開ける

3 本製品の外部接続端子にmicroUSBモノラルイヤホン01（別売）／microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）のmicroUSBプラグを差し込む

microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）の場合は、microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）のイヤホンマイク端子にイヤホン（市販品）を差し込んで利用します。

memo

◎スイッチ付イヤホンマイクやイヤホンマイクの種類によっては使用できない場合があります。

■電話を受ける

1 着信中にmicroUSBモノラルイヤホン01（別売）／microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）のスイッチを押す

2 microUSBモノラルイヤホン01（別売）／microUSBステレオイヤホン変換アダプタ01（別売）のスイッチを押して通話を終了

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください
電源が入らない	• 電池パックは充電されていますか？（▶P.37） • 電池パックは正しく取り付けられていますか？（▶P.32） • ⏻を長押ししていますか？（▶P.40）
充電ができない	• 電池パックは正しく取り付けられていますか？（▶P.32） • 指定の充電用機器（別売）の電源プラグがコンセントまたはシガーライタソケットに確実に差し込まれていますか？（▶P.37） • 卓上ホルダや充電端子などが汚れていませんか？（▶P.16） • 高速転送モードを使用する場合、パソコンにUSBドライバがインストールされていますか？ USBドライバおよびインストールマニュアルについては、SH DASHサポートページ（http://k-tai.sharp.co.jp/support/a/is15sh/）をご参照ください。
電池パックを利用できる時間が短い	• （圏外）が表示される場所での使用が多くありませんか？（▶P.49） • 電池パックが寿命となっていませんか？（▶P.13） • 十分に充電されていますか？（▶P.37） • 使用していない機能を停止してください。（▶P.49）
タッチパネルで意図した通りに操作できない	• 手袋などをしたままで操作していませんか？ • 爪の先で操作したり、異物を挟んだ状態で操作したりしていませんか？ • タッチパネルの正しい操作方法をご確認ください。（▶P.42） • 再起動してください。（▶P.40）
キー／タッチパネルの操作ができない	• 電源を切り、もう一度電源を入れ直してみてください。 • 電源は入っていますか？（▶P.40）
画面をタップしたとき／キーを押したときの画面の反応が遅い	• 本製品に大量のデータが保存されているときや、本体とmicroSDメモリカードの間で容量の大きいデータをやりとりしているときなどに起きる場合があります。
au ICカード（UIM）エラーと表示される	• micro au ICカードが挿入されていますか？（▶P.33）

こんなときは	ご確認ください
電話がかけられない	• micro au ICカードが挿入されていますか？（▶P.33） • 電話番号が間違っていませんか？（市外局番から入力していますか？）（▶P.54） • 電源は入っていますか？（▶P.40） • 電話番号入力後、「発信」を選択していますか？（▶P.54）
電話がかかってこない	• 電波は十分に届いていますか？（▶P.49） • サービスエリア外にいませんか？（▶P.49） • 電源は入っていますか？（▶P.40） • micro au ICカードが挿入されていますか？（▶P.33）
相手の方の声が聞こえない	• 通話音量が最小に設定されていませんか？（▶P.54） • 受話口を耳でふさいでいませんか？ 受話口が耳の穴に当たるようにしてください。
おサイフケータイ®が使えない	• 電池が切れていませんか？（▶P.37）
microSDメモリカードを認識しない	• microSDメモリカードは正しく取り付けられていますか？（▶P.36）
電源が勝手に切れる	• 電池が切れていませんか？（▶P.37）
電源起動時のロゴ表示中に電源が切れる	• 電池が切れていませんか？（▶P.37）
（圏外）が表示される	• 電波は十分に届いていますか？（▶P.49） • サービスエリア外にいませんか？（▶P.49） • 内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか？（▶P.31）
Wi-Fi®がつながらない	• Wi-Fi®の電波は十分に届いていますか？（▶P.49）
充電してくださいなどと表示された	• 電池残量がほとんどありません。（▶P.37）
電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない	• 電波は十分に届いていますか？（▶P.49） • サービスエリア外にいませんか？（▶P.49） • 無線回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。
イヤホンマイクのマイクが使えない	• 「イヤホンの種類」が「マイクなし」に設定されていませんか？（▶P.61） • コネクタが正しく挿入されていますか？ 奥までしっかり挿入してください。
電話帳の個別の設定が動作しない	• 相手の方から電話番号の通知はありますか？ 通知がない場合は、電話帳の設定は有効になりません。
カメラが動作しない	• 電池残量が少なくなっていませんか？（▶P.37）

さらに詳しい内容については、お客さまセンターにお問い合わせください。

一般電話からは　　0077-7-111

au電話からは　　局番なしの**157**

ソフトウェアやOSを更新する

ケータイアップデート（ソフトウェアの更新）をする

本製品は、ケータイアップデートに対応しています。ケータイアップデートとは、本製品のソフトウェアを更新する機能です。

ケータイアップデートで、本製品のソフトウェアを更新する方法は次の通りです。なお、更新方法にかかわらず、ソフトウェアの更新前と更新後に本製品の再起動が必要です。自動更新型を設定している場合は、本製品が自動的に再起動します。

更新方法	内容
手動更新	ソフトウェアの更新が必要かどうかをネットワークに接続して確認できます。 • ソフトウェア更新が必要な場合は、すぐに更新するか、後で更新するか（予約更新）を選択して更新できます。

更新方法	内容
自動更新	auからのソフトウェア更新のお知らせを受信した場合に更新します。 • お知らせを受信したときに自動的に更新する場合(自動更新型)と、お知らせを受信したときに確認画面を表示する場合(ユーザー承認型)があります。

1 **ホーム画面→[▦]→[設定]→[設定]→[端末情報]→[ケータイアップデート]**

2

アップデート開始	ソフトウェア更新が必要かどうかを確認します(手動更新)。「実行」を選択すると確認を開始します。ソフトウェア更新が必要な場合は、すぐに更新するか、後で更新するか(予約更新)を選択できます。 • すぐに更新する場合は、「実行」を選択するとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロード完了後に再起動するとソフトウェアが更新されます。 • 後で更新する場合(予約更新)は、「予約」を選択するとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了すると更新開始日時を設定する画面が表示されます。日付、時刻を設定→[予約]と操作すると、更新開始日時に自動的に本製品が再起動してソフトウェアが更新されます。
自動設定	自動更新型の更新のお知らせを受信したときに、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードを開始し、ソフトウェアを更新するかどうかを設定します。
予約時刻	設定されている更新開始日時を変更します。 • 「解除」を選択すると、予約更新は解除されます。
リマインド機能	アップデートのお知らせを繰り返し表示するかどうかを設定します。

memo

◎ 更新開始日時を設定した後で「日付と時刻」の「自動」を有効に変更した場合、または「日付設定」「時刻設定」の設定を変更した場合は、予約更新が解除されます。

◎ 予約更新を解除した場合は、ソフトウェアを更新するために「アップデート開始」をもう一度実行してください。予約更新を解除した後で「アップデート開始」を実行する場合は、画面に従って本製品を再起動してください。

■ ご利用上の注意

- パケット通信を利用して本製品からインターネットに接続するとき、データ通信に課金が発生します。
- ソフトウェアの更新が必要な場合は、auホームページなどでお客様にご案内させていただきます。詳細内容につきましては、auショップもしくはお客さまセンター(157／通話料無料)までお問い合わせください。また、IS15SHをより良い状態でご利用いただくため、ソフトウェアの更新が必要なIS15SHをご利用のお客様に、auからのお知らせをお送りさせていただくことがあります。
- 更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。
- ケータイアップデートに失敗したときや中止されたときは、ケータイアップデートを実行し直してください。
- ケータイアップデートに失敗すると、本製品が使用できなくなる場合があります。本製品が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。
- 十分に充電してから更新してください。電池残量が少ない場合や、更新途中で電池残量が不足するとケータイアップデートに失敗します。
- 電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ケータイアップデートに失敗することがあります。

- ソフトウェアを更新しても、本製品に登録された各種データ（電話帳、メール、静止画、ミュージックデータなど）や設定情報は変更されません。ただし、本製品の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェアが更新された後で、自動的に次の更新用ソフトウェアのダウンロードが開始される場合があります（連続更新）。
- 海外のネットワークを利用中は、ご利用になれません。

ケータイアップデート実行中は、以下のことは行わないでください

- ソフトウェア更新中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ケータイアップデートに失敗することがあります。
- ソフトウェアの更新中は、移動しないでください。

ケータイアップデート実行中にできない操作について

- ソフトウェアの更新中は操作できません。110番（警察）、119番（消防機関）、118番（海上保安本部）、157番（お客さまセンター）へ電話をかけることもできません。また、アラームなども動作しません。

■ 更新のお知らせ（自動更新型）が来ると

自動更新型の「ソフトウェア更新のお知らせ」を受信した場合は、自動的にソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロードが完了するとソフトウェアが更新されます。

memo

◎「自動設定」を「OFF」に設定している場合は、ユーザー承認型と同様に確認画面が表示されます。

■ 更新のお知らせ（ユーザー承認型）が来ると

ユーザー承認型のソフトウェア更新のお知らせを受信した場合は、確認画面が表示されます。

■ すぐに更新する場合

「実行」を選択するとソフトウェア更新用データのダウンロードが開始され、ダウンロード完了後に再起動するとソフトウェアが更新されます。

■ 後で更新する場合

「↩」をタップすると、更新が中止されます。「アップデート開始」によりケータイアップデートを実行し直してください。

メジャーアップデート（OSの更新）をする

メジャーアップデートとは、本製品のOSを更新する機能です。

1 **ホーム画面→[▦]→[設定]→[設定]→[端末情報]→[メジャーアップデート]**

2

アップデートの確認	手動でアップデートの有無を確認します。 • 新しいバージョンがリリースされている旨のメッセージが表示された場合は、「OK」を選択するとブラウザが起動してメジャーアップデートの方法が表示されます。内容をご確認ください。
アップデート実行	Wi-Fi®を利用してOSのアップデートを実行します。 • アップデートのデータはmicroSDメモリカードに保存されます。あらかじめmicroSDメモリカードを取り付けてください。
アップデートの自動確認	アップデートの有無を定期的に自動で確認するかどうかを設定します。

アフターサービスについて

■修理を依頼されるときは

修理については安心ケータイサポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている<無償修理規定>に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

◎メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
◎修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
◎交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのau電話は、再生修理した上で交換用携帯電話機として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収しリサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

■補修用性能部品について

当社はこのIS15SH本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■安心ケータイサポートプラスについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラス」をご用意しています（月額399円、税込）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、安心ケータイサポートセンターへお問い合わせください。

memo

◎ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
◎ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
◎機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
◎au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートプラスの加入状態は譲受者に引き継がれます。
◎機種変更・端末増設などにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポートプラス」は自動的に退会となります。
◎サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■micro au ICカードについて

micro au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記の窓口へお問い合わせください。

お客さまセンター(紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について)

一般電話からは　　**0077-7-113**(通話料無料)
au電話からは　　局番なしの**113**(通話料無料)

安心ケータイサポートセンター(紛失・盗難・故障について)

一般電話/au電話からは　　**0120-925-919**(通話料無料)
受付時間　9:00~21:00(年中無休)

■auアフターサービスの内容について

サービス内容	安心ケータイサポートプラス会員	安心ケータイサポートプラス非会員
交換用携帯電話機お届けサービス(自然故障:1年目)	無料	補償なし
交換用携帯電話機お届けサービス(自然故障:2年目以降)	お客様負担額 1回目:5,250円 2回目:8,400円	補償なし
交換用携帯電話機お届けサービス(部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失)	お客様負担額 1回目:5,250円 2回目:8,400円	補償なし
預かり修理(自然故障:1年目)	無料	無料
預かり修理(自然故障:2年目以降)	無料(3年保証)	実費負担
預かり修理(部分破損)	お客様負担額 上限5,250円	実費負担
預かり修理(水濡れ、全損、盗難、紛失)	補償なし	補償なし (機種変更対応)

※金額はすべて税込

memo

交換用携帯電話機お届けサービス

◎au電話がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用携帯電話機(同一機種・同一色、新品電池含む)をお届けします。故障した今までお使いのau電話は、交換用携帯電話機がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。

◎本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。

※詳細はauホームページでご確認ください。

預かり修理

◎水濡れ・全損はこの対象とはなりません。

◎お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

◎外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

利用できるデータの種類

本製品で利用できる画像・動画・音の種類は次の通りです。

■画像

データの種類	拡張子
JPEG画像、デコレーション絵文字(JPG)	.jpg、.jpeg
GIF、GIFアニメ、デコレーション絵文字(GIF)	.gif
Image:PNG	.png
Image:BMP	.bmp
Image:WBMP	.wbmp
Image:WEBP	.webp

■動画

データの種類	拡張子
Video:3GPP(MPEG-4 SP)	.3gpp
Video:3GP(MPEG-4 SP)、Video:H.263、Video:H.264 AVC、カメラ撮影した動画	.3gp

データの種類	拡張子
EZムービー(H.264)、EZムービー(MEPG4)	.3g2
Video:3GPP2	.3gpp2
Video:H.264 AVC	.mp4
Video:MP4	.m4v
Video:WMV	.wmv
Advanced Streaming Format	.asf
PlayReadyムービー:PYV	.pyv
PlayReadyムービー:ISMV	.ismv
Video:WEBM	.webm
Video:MKV	.mkv
Video:TS	.ts

音

データの種類	拡張子
Audio:AMR-Narrow band	.amr
Audio:3GPP(AAC LC/LTP、HE-AACv1(AAC+)、HE-AACv2(enhanced AAC+))、着うた®(AAC、HE AAC)、ボイス(AMRのみ)	.3gp
ボイス(AMR)、着うた®(AAC、HE AAC)	.3g2
Audio:MPEG4(AAC LC/LTP、HE-AACv1(AAC+)、HE-AACv2(enhanced AAC+))	.m4a、.mp4
Audio:MP3(8～320kbps CBR or VBR)	.mp3
Audio:WMA	.wma
PlayReadyミュージック:PYA	.pya
PlayReadyミュージック:ISMA	.isma
Audio:MIDI	.mid、.midi、.xmf、.rtttl、.rtx、.ota
Audio:Xiph.Orgが開発したフリーの音声ファイルフォーマット	.ogg、.oga
Audio:iMelody(Ericsson/SonyEricsson独自)	.imy
Audio:PCM/WAVE	.wav
Audio:SMF	.smf

主な仕様

ディスプレイ	約3.7インチ、約26万色、NewモバイルASV液晶、960×540(QHD)
質量	約152g(電池パック含む)
サイズ(幅×高さ×厚さ)	約58mm×121mm×14.9mm
CPU	MSM8655 1.4GHz
メモリー(内蔵(ROM))※1	約4GB
連続通話時間(国内)	約490分
連続通話時間(海外(GSM))	約420分
連続通話時間(海外(CDMA))※2	約600分(アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土／ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／ニュージーランド※3／マカオ／バングラデシュ／バミューダ諸島／バハマ／ベネズエラ／香港)
連続待受時間(国内)	約490時間(3Gを利用しているとき) 約280時間(3G、Wi-Fi®を利用しているとき)
連続待受時間(海外(GSM))	約430時間
連続待受時間(海外(CDMA))※2	約400時間(アメリカ本土／メキシコ／サイパン／中国本土) 約550時間(ハワイ／韓国／台湾／インドネシア／イスラエル／インド／ベトナム／バングラデシュ／バハマ／香港) 約650時間(ニュージーランド※3／マカオ／バミューダ諸島／ベネズエラ)
充電時間	卓上ホルダ使用時:約220分 共通ACアダプタ03(別売)使用時:約200分 共通DCアダプタ03(別売)使用時:約260分
撮影素子	**アウトカメラ** CMOSイメージセンサー **インカメラ** CMOSイメージセンサー
有効画素数	**アウトカメラ** 約804万画素 **インカメラ** 約31万画素

静止画の撮影サイズ／ズーム倍率･段階	**アウトカメラ** VGA：480×640／2.28倍ズーム･8段階 QHD：540×960／1.61倍ズーム･5段階 2M：1,200×1,600／2.04倍ズーム･7段階 FULL HD：1,080×1,920／1.61倍ズーム･5段階 8M：2,448×3,264／2.28倍ズーム･8段階※4 **インカメラ** VGA：640×480／ズームなし
動画の撮影サイズ／ズーム倍率･段階／撮影時間※5	**アウトカメラ** QVGA：320×240／3.50倍ズーム･12段階／最大約90分 VGA：640×480／2.28倍ズーム･8段階／最大約90分 HD：1,280×720／1.26倍ズーム･3段階／最大約45分 **インカメラ** QVGA：320×240／ズームなし／最大約90分 VGA：640×480／ズームなし／最大約90分
Bluetooth®機能	通信方式：Bluetooth®標準規格Ver.3.0 出力：Bluetooth®標準規格Power Class2 通信距離※6：見通しの良い状態で10m以内 対応Bluetooth®プロファイル※7：HSP（Headset Profile）、HFP（Hands-Free Profile）、A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）、AVRCP（Audio／Video Remote Control Profile） Ver.1.3、OPP（Object Push Profile）、SPP（Serial Port Profile）、PBAP（Phone Book Access Profile）※8、DUN（Dial-up Networking Profile）、HID（Human Interface Device Profile）、HDP（Health Device Profile）、PAN（Personal Area Networking Profile） 使用周波数帯：2.4GHz帯（2.402GHz～2.480GHz）
モバイルライト光源LED特性	a） 連続発光 b） 波長 白：400-700nm 赤：600-670nm c） 最大出力 白：1.18mW（本体内部2.27mW） 赤：59μW（本体内部192μW）
ネットワーク環境	無線LAN（Wi-Fi®）機能：IEEE802.11a/b/g/n（2.4GHz／5GHz）準拠
インターフェース	microUSB端子（Bタイプ）

※1 データとアプリケーションで保存領域を共有しているため、本体内の保存可能容量はアプリケーションの使用容量により減少します。
※2 対象国は2012年5月時点
※3 2012年7月31日をもってサービス提供終了予定
※4 ズームを利用すると、最適な撮影サイズに自動で変更します。
※5 microSDメモリカード（2GB～32GB）を取り付けた場合の撮影可能時間です。ただし、microSDメモリカードの容量、撮影状況、保存しているほかのデータの容量などによって変わります。また、ご使用になられる温度環境･使用条件によっては撮影時間が減少します。
※6 通信機器間の障害物や電波状態により変化します。
※7 Bluetooth®機器同士の使用目的に応じた仕様のことで、Bluetooth®標準規格で定められています。
※8 電話帳データの内容によっては、相手側の機器で正しく表示されない場合があります。

memo

◎ 連続通話時間･連続待受時間は、充電状態･気温などの使用環境･使用場所の電波状態･機能の設定などによって半分以下になることもあります。

■Eメール

新規作成	宛先：30件（To／Cc／Bccを含む） 件名：全角50／半角100文字 本文：全角約5,000／半角約10,000文字 添付データ：5件まで添付可。5件を合計して最大2MB
受信	件名：全角50文字／半角100文字 本文：全角約5,000／半角約10,000文字 添付データ：25件まで受信可。1件あたり最大2MB。1メールあたり最大3MB
サーバ	保存容量：12MBまたは最大500件 保存期間：30日
受信ボックス	保存件数：最大2,000件※ 保護件数：最大1,000件
送信ボックス	保存件数：最大1,000件※ 保護件数：最大500件

※本体の空き容量によっては実際に保存できる件数が少なくなる場合があります。

memo

◎ Eメール送信数は1日最大1,000通（同報宛先数を含む）までです。

■SMS(Cメール)

新規作成	本文:全角70/半角140文字
SMS(Cメール)センター	保存件数:制限なし 保存期間:SMS(Cメール)センターに蓄積されてから72時間まで
受信フィルター	指定番号:10件
受信ボックス	保存件数:最大1,000件※ 保護件数:最大500件
送信ボックス	保存件数:最大1,000件※ 保護件数:最大500件

※本体の空き容量によっては実際に保存できる件数が少なくなる場合があります。

■ワンセグ

連続視聴可能時間	約7時間10分(イヤホン) 約6時間50分(スピーカー)

※使用条件により連続視聴可能時間は変わります。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種【IS15SH】の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。
この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。
この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.316W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。
この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。KDDI推奨のauキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)を用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します(※2)。
KDDI推奨のauキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)をご使用にならない場合には、身体から1.5cm以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
(http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。

○ 総務省のホームページ:
  http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
○ 一般社団法人電波産業会のホームページ:
  http://www.arib-emf.org/index02.html
○ auのホームページ:
  http://www.au.kddi.com/
○ シャープのホームページ:
  http://www.sharp.co.jp/products/menu/phone/cellular/sar/index.html

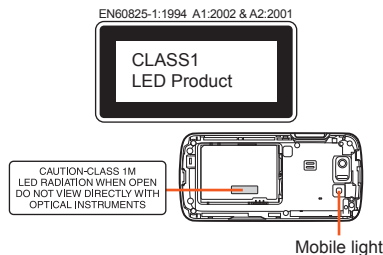
※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。
※2 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、2010年3月に国際規格(IEC62209-2)が制定されました。国の技術基準については、2011年10月に、諮問第118号に関して情報通信審議会情報通信技術分科会より一部答申されています。

CE Declaration of Conformity

In some countries/regions, such as France, there are restrictions on the use of Wi-Fi®. If you intend to use Wi-Fi® on the handset abroad, check the local laws and regulations beforehand.

Hereby, Sharp Telecommunications of Europe Ltd, declares that this IS15SH is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.
A copy of the original declaration of conformity can be found at the following Internet address:
http://www.sharp.co.jp/k-tai/

Mobile Light

Do not point the illuminated light directly at someone's eyes.
Be especially careful not to shoot small children from a very close distance. Do not use Mobile light near people's faces. Eyesight may be temporarily affected leading to accidents.

CAUTION:

Use of controls, adjustments or performance of procedure other than those specified herein may result in hazardous radiation exposure. As the emission level from Mobile light LED used in this product is harmful to the eyes, do not attempt to disassemble the cabinet. Servicing is limited to qualified servicing station only.

Mobile light source LED characteristics

a) Continuous illumination

b) Wavelength
 White: 400-700 nm
 Red: 600-670 nm

c) Maximum output
 White: 1.18mW (inside cell phone 2.27 mW)
 Red: 59 μW (inside cell phone 192 μW)

■AC Adapter

Any AC adapter used with this handset must be suitably approved with a 5Vdc SELV output which meets limited power source requirements as specified in EN/IEC 60950-1 clause 2.5.

■Battery - CAUTION

Use specified battery or Charger only.
Non-specified equipment use may cause malfunctions, electric shock or fire due to battery leakage, overheating or bursting.

Do not dispose of an exhausted battery with ordinary refuse; always tape over battery terminals before disposal. Take battery to an au Shop, or follow the local disposal regulations.

Charge battery in ambient temperatures between 5°C and 35°C; outside this range, battery may leak/overheat and performance may deteriorate.

■Loudness warning

Excessive sound pressure from earphones and headphones can cause hearing loss.

■Headphone Signal Level

The maximum output voltage for the music player function, measured in accordance with EN 50332-2, is 36 mV.

■European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 0.248 W/kg※.
As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.
The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head.

※ The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
  (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

Information to User

This equipment has been tested and found to comply with the limits of a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation; if this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

1. Reorient/relocate the receiving antenna.
2. Increase the separation between the equipment and receiver.
3. Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
4. Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.

The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6W/kg.

Highest SAR value:

Model	CDMA SHI15
FCC ID	APYHRO00171
At the Ear	0.499 W/kg
On the Body	0.581 W/kg

This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of belt clips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.

The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found at http://www.fcc.gov/oet/fccid/ under the Display Grant section after searching on the corresponding FCC ID (see table above).

Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA)

Website at http://www.phonefacts.net.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

■ 商標について

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

- microSDロゴ、microSDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

- Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、シャープ株式会社は、これら商標を使用する許可を受けています。

Bluetooth®

- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

- Wi-Fi Protected Setup™およびWi-Fi Protected SetupロゴはWi-Fi Alliance®の商標です。
  The Wi-Fi Protected Setup Mark is a mark of the Wi-Fi Alliance.

- Wi-Fi Direct™はWi-Fi Alliance®の商標です。
- 「AOSS™」は株式会社 バッファローの商標です。

- Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating System です。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®、Microsoft® Excel®、Microsoft® PowerPoint®、Windows Media®、Exchange®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。
- 音楽認識テクノロジーおよび関連データは、Gracenote®により提供されます。Gracenoteは、音楽認識テクノロジーおよび関連コンテンツ配信の業界標準です。
  詳細については、次のWebサイトをご覧ください:www.gracenote.com
  GracenoteからのCDおよび音楽関連データ:Copyright © 2000 - present Gracenote.
  Gracenote Software:Copyright 2000 - present Gracenote.
  この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の1つまたは複数を実践している可能性があります:#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。
  一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許(#6,304,523)用にOpen Globe,Inc.から提供されました。
  GracenoteおよびCDDBはGracenoteの登録商標です。
  Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴはGracenoteの商標です。
  Gracenoteサービスの使用については、次のWebページをご覧ください:
  www.gracenote.com/corporate

- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- 「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

- FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。
  FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。
- は、フェリカネットワークス株式会社の登録商標です。
- TwitterおよびTwitterロゴはTwitter, Inc.の商標または登録商標です。
- FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。
- 「mixi」「マイミク」は、株式会社ミクシィの登録商標です。
- Google、Google ロゴ、Android、Android ロゴ、Google Play™、Google Play ロゴ、Google+、Google+ ロゴ、Gmail™、Gmail ロゴ、カレンダー ロゴ、Google マップ™、Google マップ ロゴ、Google トーク™、Google トーク ロゴ、Google 音声検索™ロゴ、Picasa™、Picasa ロゴ、YouTubeおよびYouTube ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。
- Skype、関連商標およびロゴ、「S」記号はSkype Limited社の商標です。
- 「jibe」はJibe Mobile株式会社の商標です。
- 「GREE」は、日本で登録されたグリー株式会社の登録商標または商標です。
- ロヴィ、Rovi、Gガイド、G-GUIDE、Gガイドモバイル、G-GUIDE MOBILE、およびGガイド関連ロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
- TRENDMICRO、およびウイルスバスターは、トレンドマイクロ株式会社の登録商標です。
- Copyright (C) 2010 - Three Laws of Mobility. All Rights Reserved.

- The "RSA Secure" AND "Genuine RSA" logos are trademarks of RSA Data Security, Inc.

- DLNA®、DLNAロゴおよびDLNA CERTIFIED™は、Digital Living Network Alliance の商標です。
  DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
  本機のDLNAの認定はシャープ株式会社が取得しました。
- IrSimple™およびIrSS™は、Infrared Data Association®の商標です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

- 「着うた®」「着うたフル®」「着うたフルプラス®」は株式会社ソニー･ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
- 「ベールビュー」「ベストセレクトフォト」「チェイスフォーカス」「笑顔フォーカスシャッター」「振り向きシャッター」「AQUOS」「AQUOS PHONE」「ファミリンク」「FAMILINK」「エコ技」マークおよび「エコ技」「ワンタッチシャッター」「GALAPAGOS」「SH SHOW」「ASV」「Info de Pallet」「LCフォント」「LCFONT」およびLCロゴマークはシャープ株式会社の登録商標または商標です。

- ドキュメントビューアはDataViz社のDocuments To Goを搭載しております。
  © 2011 DataViz, Inc. and its licensors. All rights reserved.
  DataViz, Documents To Go and InTact Technology are trademarks or registered trademarks of DataViz, Inc.
- PhotoScouter®、TrackSolid®は株式会社モルフォの登録商標または商標です。
- MyScript® Stylus Mobileは、ビジョン･オブジェクツS.A.（ビジョンオブジェクツ）の商標です。
  MyScript® Stylus Mobile is a trademark of VISION OBJECTS.

- CP8 PATENT
- コンテンツ所有者は、Microsoft PlayReady™コンテンツアクセス技術によって著作権を含む知的財産を保護しています。本製品は、PlayReady技術を使用してPlayReady保護コンテンツおよびWMDRM保護コンテンツにアクセスします。本製品がコンテンツの使用を適切に規制できない場合、PlayReady保護コンテンツを使用するために必要な本製品の機能を無効にするよう、コンテンツ所有者はMicrosoftに要求することができます。無効にすることで保護コンテンツ以外のコンテンツや他のコンテンツアクセス技術によって保護されているコンテンツが影響を受けることはありません。コンテンツ所有者はコンテンツへのアクセスに際し、PlayReadyのアップグレードを要求することがあります。アップグレードを拒否した場合、アップグレードを必要とするコンテンツへのアクセスはできません。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。
  iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2012 All Rights Reserved.
  iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2012 All Rights Reserved.
- 本製品には株式会社モリサワの書体、新ゴ M、丸フォーク M、陸隷、キャピーN R を搭載しています。
  「モリサワ」「新ゴ」「丸フォーク」「陸隷(書)」「キャピーN」は、株式会社モリサワの登録商標または商標です。
- Portions Copyright ©2004 Intel Corporation
- aptXはCSR plc.の登録商標です。
- 本製品には、絵文字画像として株式会社NTTドコモから利用許諾を受けた絵文字が含まれています。

■オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License(GPL) 、GNU Lesser General Public License(LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
  当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、ホーム画面から[▦]→[設定]→[設定]→[端末情報]→[法的情報]→[オープンソースライセンス]をご参照ください。
- GPL、LGPL、Mozilla Public License(MPL)に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
  https://sh-dev.sharp.co.jp/android/modules/oss/

■OpenSSL License

【OpenSSL License】

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

■ Windowsの表記について

本書では各OS(日本語版)を以下のように略して表記しています。

- Windows 7は、Microsoft® Windows® 7(Starter、Home Basic、Home Premium、Professional、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows Vistaは、Microsoft® Windows Vista®(Home Basic、Home Premium、Business、Enterprise、Ultimate)の略です。
- Windows XPは、Microsoft® Windows® XP Professional operating systemまたはMicrosoft® Windows® XP Home Edition operating systemの略です。

■ Gracenote®エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市のGracenote, Inc.(以下「Gracenote」とする)から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote社のソフトウェア(以下「Gracenoteソフトウェア」とする)を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報(以下「Gracenoteデータ」とする)などの音楽関連情報をオンラインサーバー或いは製品に実装されたデータベース(以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする)から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、GracenoteソフトウェアやGracenoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、またはGracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。

Gracenoteは、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc.が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenoteのサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenoteサービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenoteのサービスに関するGracenoteプライバシーポリシーを参照してください。

Gracenoteソフトウェアと Gracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenoteは、Gracenoteサーバーにおける全てのGracenoteデータの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenoteサーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenoteソフトウェアまたは Gracenoteサーバーにエラー、障害のないことや、或いは Gracenoteソフトウェアまたは Gracenoteサーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenoteは、将来Gracenoteが提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenoteは、任意の時点でサービスを中止できるものとします。

- **Gracenoteは、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenoteは、お客様によるGracenoteソフトウェアまたは任意のGracenoteサーバーの利用により、得る結果について保証しないものとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。**

■その他

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

本製品は、MPEG-4 Visual Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する場合においてのみ使用することが認められています。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 Video）を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 Videoを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスを受けた提供者により提供されたMPEG-4 Videoを再生する場合

プロモーション、社内用、営利目的などその他の用途に使用する場合には、米国法人MPEG LA. LLCにお問い合わせください。

- 本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）AVC規格準拠のビデオ（以下「AVCビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）AVCビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および／またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
  http://www.mpegla.comをご参照ください。
- 本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために（i）VC-1規格準拠のビデオ（以下「VC-1ビデオ」と記載します）を符号化するライセンス、および／または（ii）VC-1ビデオ（個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および／またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります）を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。
  http://www.mpegla.comをご参照ください。

索引

数字／アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

■ お使いになる前に ■

このたびは、「AQUOS PHONE SL IS15SH」(以下、「本製品」と表記します)を
お買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご利用前に以下の内容をお読みいただき、正しくお使いください。

■ 電池消耗の軽減について

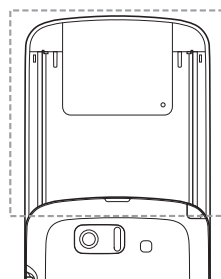
- ダウンロードしたアプリケーションなどによっては、電池の消耗に影響するものがあります。お知らせ／ステータスパネルの「機能ボタン」で同期を無効にするなど、設定をこまめに切り替えてください。

- 本製品には電池の消耗を抑える「エコ技設定」があります。エコ技設定を利用するには、ホーム画面で「 」→「 設定」→「 設定」→「省エネ設定」の順にタップします。

■ 使用中のご注意について

- **電源を入れてから「AQUOS PHONE」の表示が終了するまでの間と、スリープモードを解除する際は、画面に触れないでください。タッチパネルが正常に動作しなくなる場合があります。**
- 充電中や通話中、YouTube起動中、カメラ機能動作中、テレビ(ワンセグ)視聴中、ブラウザ使用中などは、本体の一部が温かくなる場合がありますが、故障ではありません。

■ ディスプレイ背面部について

- ディスプレイ背面部には、デコレーションシールなどを貼らないでください。故障の原因となります。
- ディスプレイ背面部の隙間には、異物が入らないようにご注意ください。故障の原因となります。

→次ページもお読みください。

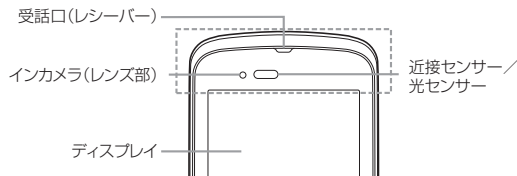
■ 防水／防塵について

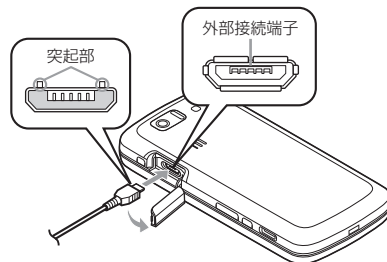
- 電池フタは確実に取り付け、外部接続端子カバーをしっかりと閉じてください。
  手や本製品が濡れているときは、電池フタの取り付け／取り外しや外部接続端子カバーの開閉を絶対にしないでください。本製品が濡れているときは、乾いた清潔な布で拭き取ってください。
- 風呂場や洗面所、台所、プールサイドなど、水がある場所でもご使用になれます。ただし、プールや湯船につけたり、水道水以外の水をかけたりしないでください。
- 塵埃が本製品に付着した状態で使用されると、本体を正常に開閉することができない、または画面が表示されなくなるなどの重大な故障をきたす場合があります。

■ 充電用機器について

- 充電の際は、必ず指定のACアダプタ（別売）／DCアダプタ（別売）を使用してください。
  指定以外の充電用機器を使用すると、充電できなかったり、充電できたように見えても十分に充電できていないなどの性能維持や安全維持ができない原因となります。
- 卓上ホルダをご利用の際は、必ず指定のACアダプタ（別売）を接続してください。パソコンやポータブル充電器など、指定以外のものを卓上ホルダに直接接続すると故障の原因になりますので、接続しないでください。

■ 市販の保護カバーやシールなどについて

- **本製品の近接センサー／光センサーなどがある部分（下図点線部）は、市販の保護カバーやシールなどで覆わないでください。誤動作の原因となることがあります。**
  また、ディスプレイのある面に市販の保護シートなどを貼るとタッチパネルの感度が悪くなることがあります。

■ 外部接続端子の差し込みについて

- 本製品の外部接続端子にケーブルを差し込むときは、外部接続端子とケーブルの向きに注意してまっすぐ差し込んでください。
  また、ケーブルを抜くときには、ケーブルのプラグ部を持ってまっすぐ抜いてください。

発売元：KDDI（株）•沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社
2012年6月　第1版

TCAUZA230AFZZ

ご不要になったケータイや取扱説明書はお近くのauショップへ

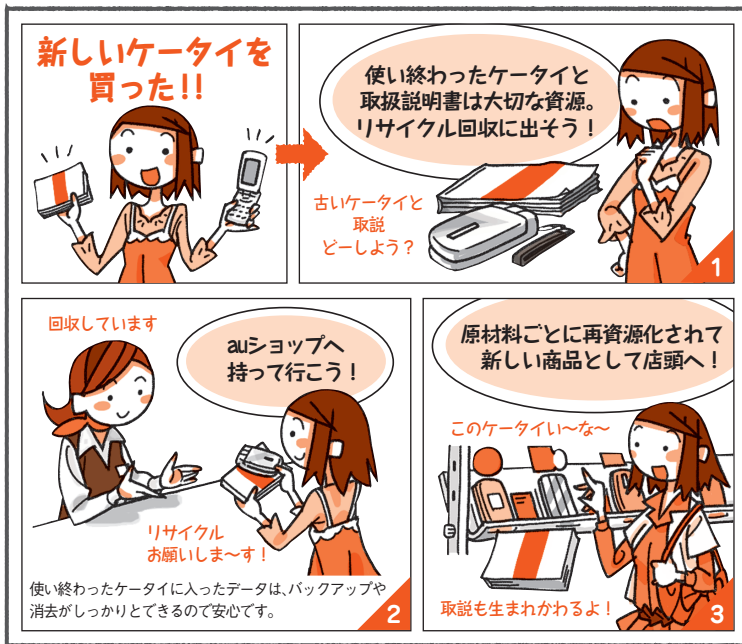
大切な地球のために、
一人ひとりができること。

それは、たとえばケータイや取扱説明書のリサイクルという、とても身近なことから始められます。

ケータイの本体や電池に含まれている希少金属や、取扱説明書などの紙類はリサイクルすることができます。
取扱説明書などの紙類は古紙原料として、製紙会社で再生紙となり、次の印刷物に生まれ変わります。また、このリサイクルによる資源の売却金は、国内の森林保全活動に役立てています。

ご不要になったケータイや取扱説明書は、お近くのauショップへ。
みなさまのご協力をお願いいたします。

ご不要になったケータイや取扱説明書は
お近くのauショップへ

http://www.au.kddi.com/notice/recycle/index.html

お問い合わせ先番号

お客さまセンター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-111	局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR
AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難時の回線停止のお手続き、
操作方法について（通話料無料）

一般電話からは	au電話からは
0077-7-113	局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、
下記の番号にお電話ください。（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）
0120-977-699（沖縄）

安心ケータイサポートセンター

紛失・盗難・故障について（通話料無料）

一般電話／au電話から

0120-925-919

受付時間　9:00～21:00（年中無休）

この取扱説明書は植物油インキで印刷しています。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
このマークのあるお店で回収し、循環再生紙として再利用します。お近くのauショップへお持ちください。

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わずマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2012年6月第1版
発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：シャープ株式会社
TINSJA911AFZZ